ASUKA COMICS

The Adventures of ELLERY QUEEN

エラリー・クイーンの冒険



JET

1

原作／エラリー・クイーン



ASUKA COMICS

エラリー・クイーンの冒険
1
JET

原作／
エラリー・クイーン

角川書店

あすかコミックス

エラリー・クイーンのぼうけん

エラリー・クイーンの冒険

JET（ジェット） 原作エラリー・クイーン 第1巻

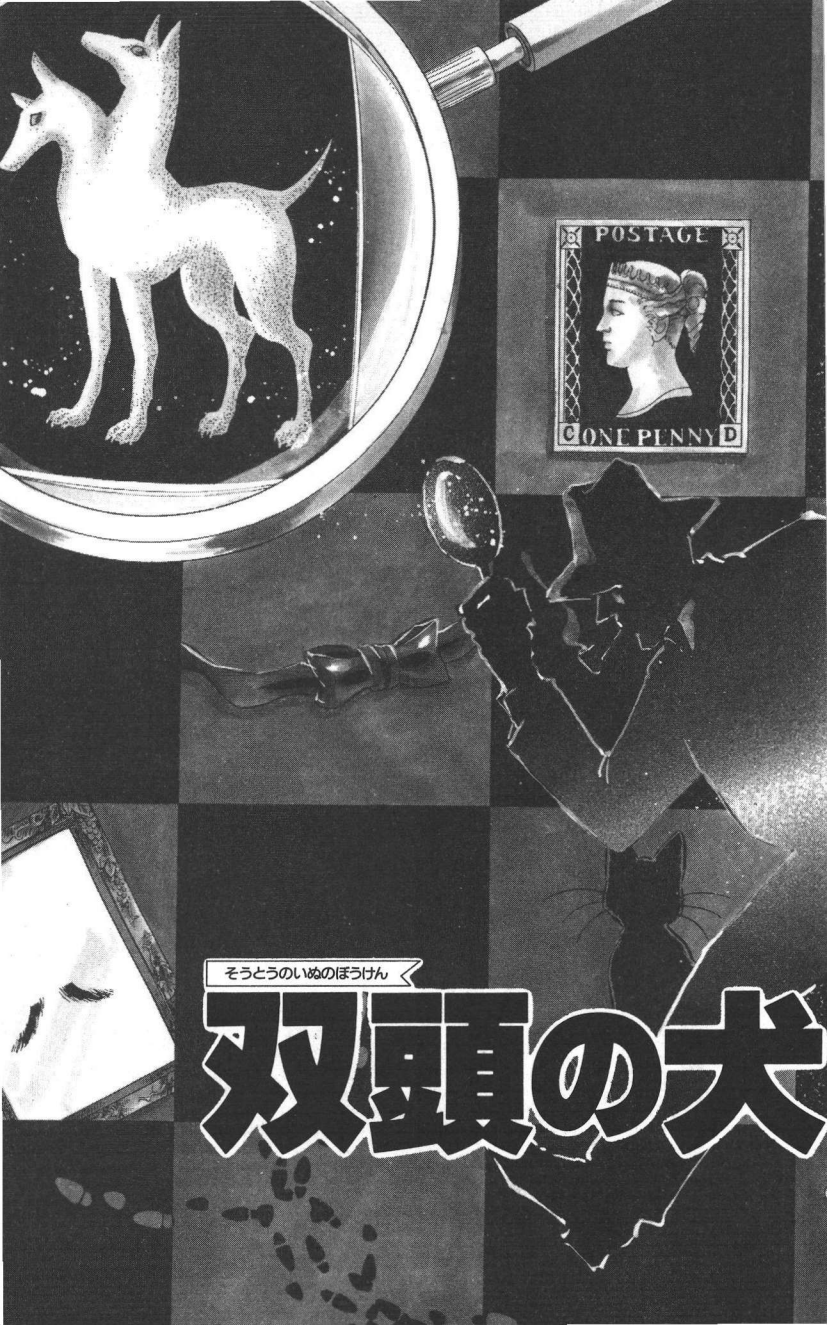


目次

双頭の犬の冒険……3
ひげのある女の冒険……103
JET'S M.M……190


エラリー！
エラリー!?
ばん
……ん
くかーっ
こ…の
バカ息子(むすこ)～～～ッ
ばちこーん!!


の冒険

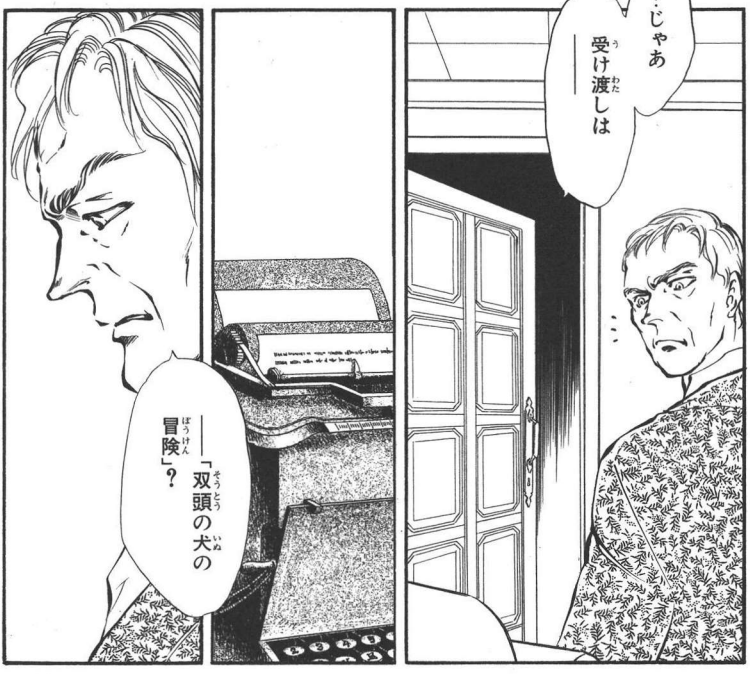


そうとうのいぬのぼうけん

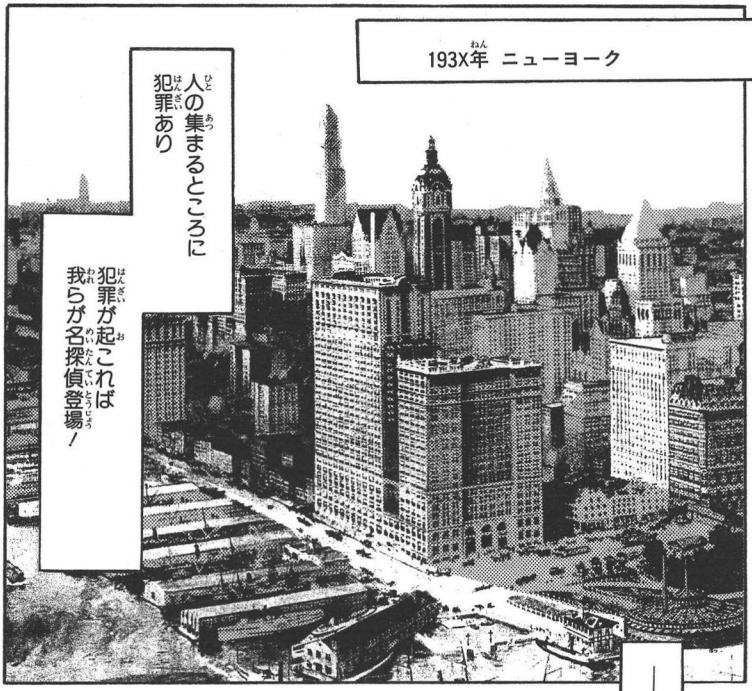
双頭の犬




……
ひどいなあ
雑誌社から
電話だ
はい
まったく…
わしは非番
だというのに
はい！
はい——
あがってます
よ


…じゃあ
受け渡しは
――「双頭の犬の冒険」？

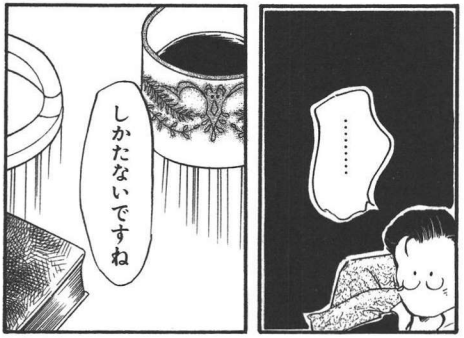

おもしろそうでしょ？
背後に立つ


193X年 ニューヨーク
人の集まるところに犯罪あり
犯罪が起これば我らが名探偵登場！


——というワケでここニューヨークマンハッタン北にもひとり——
——この事件には際だった特徴があるんです


ひとつは
偶然における暗合の現象
もうひとつは




ふわ…
エラリー
わしはベッドへ戻るぞ
……
しかたないですね


お父さんも もう
無理のきく年齢
ではないし
しかも
こんな
日常的でない事件は
父さんの好みには
合わないかもしれない

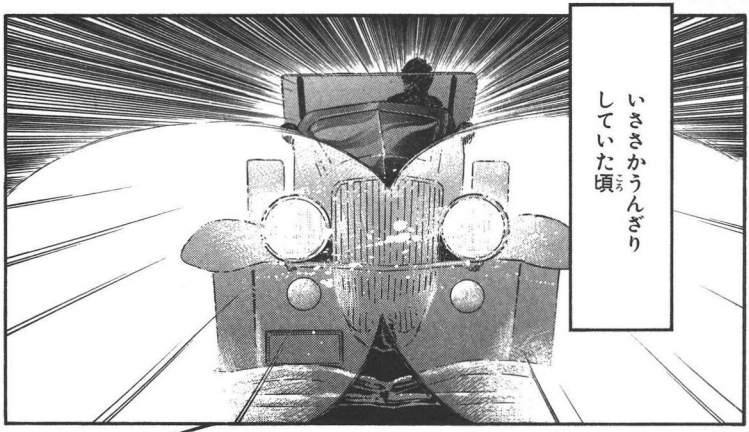



聞いて欲しいなら
そう言わんか!!
べこにー

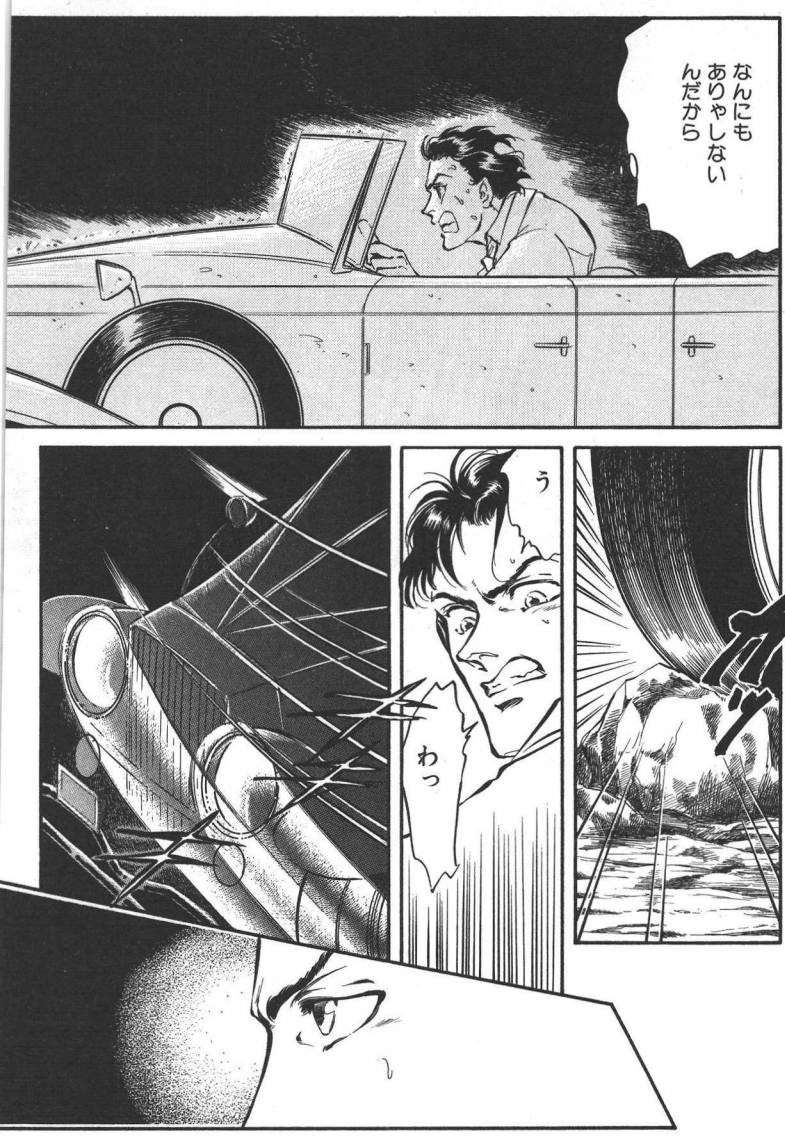


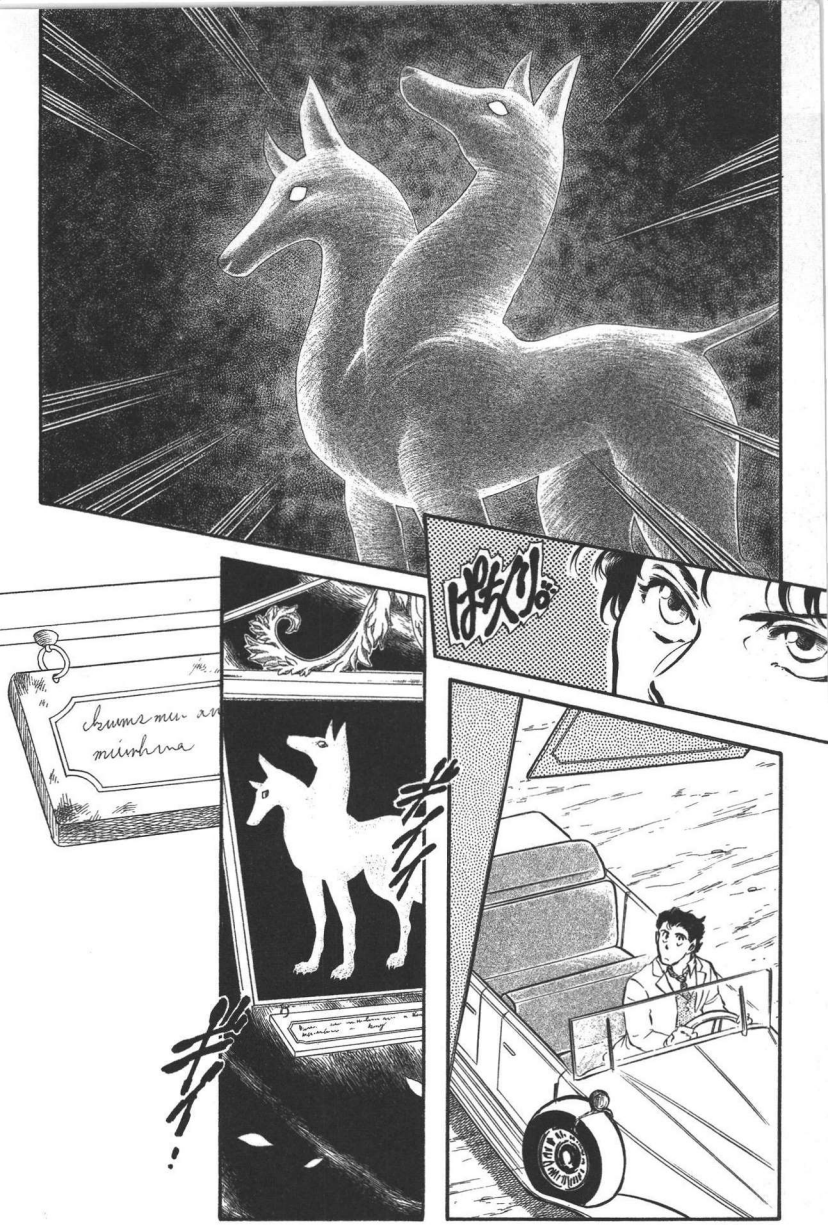

あれは——
休暇のために
ニューベッドフォード郊外を
とばしていた時の
話です


あたりはすっかり
暗くなるし
湾沿いの道は
しぶきにたたかれて
寒さがつのるし

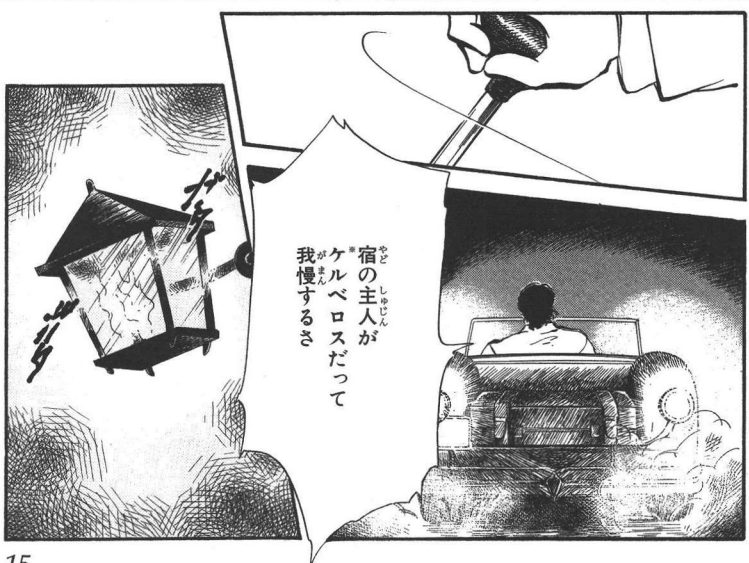

いささかうんざり
していた頃


…まったく

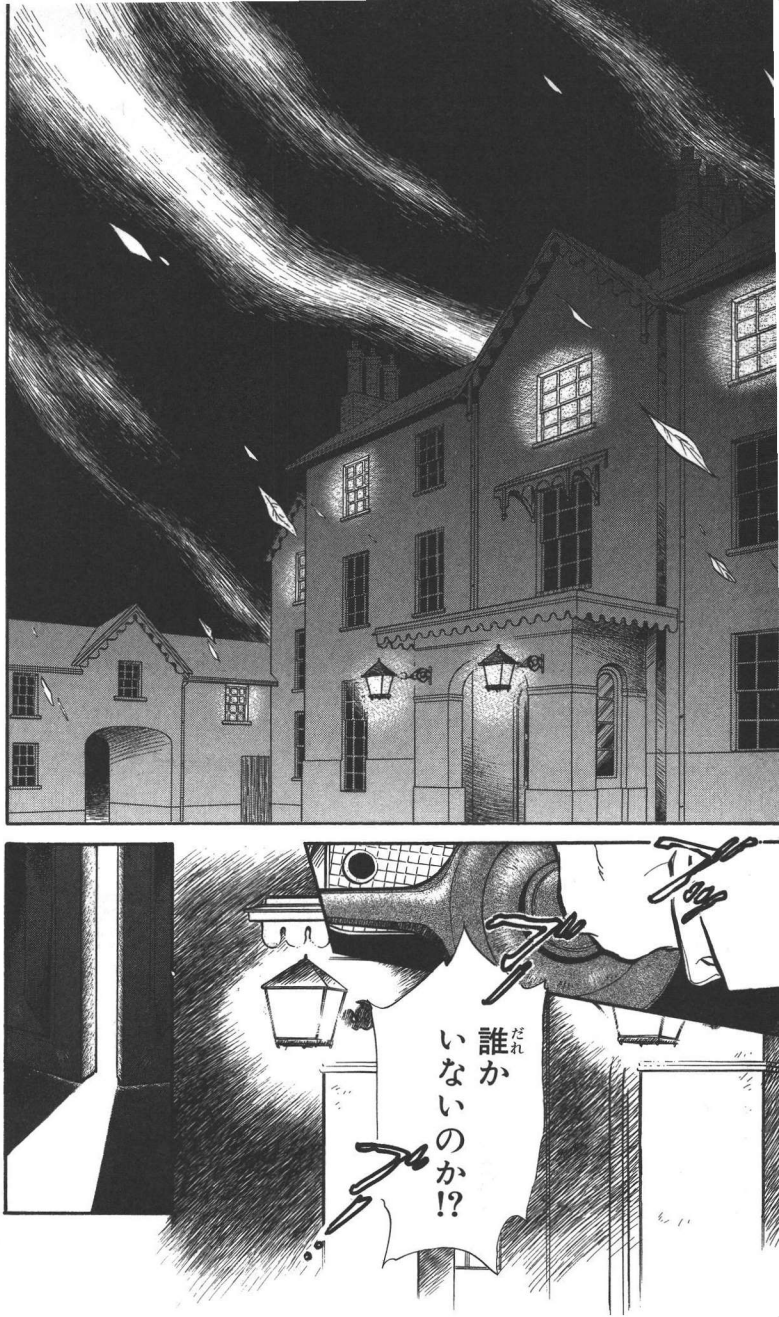

なんにも
ありゃしない
んだから
う
わっ


ぱちくり。

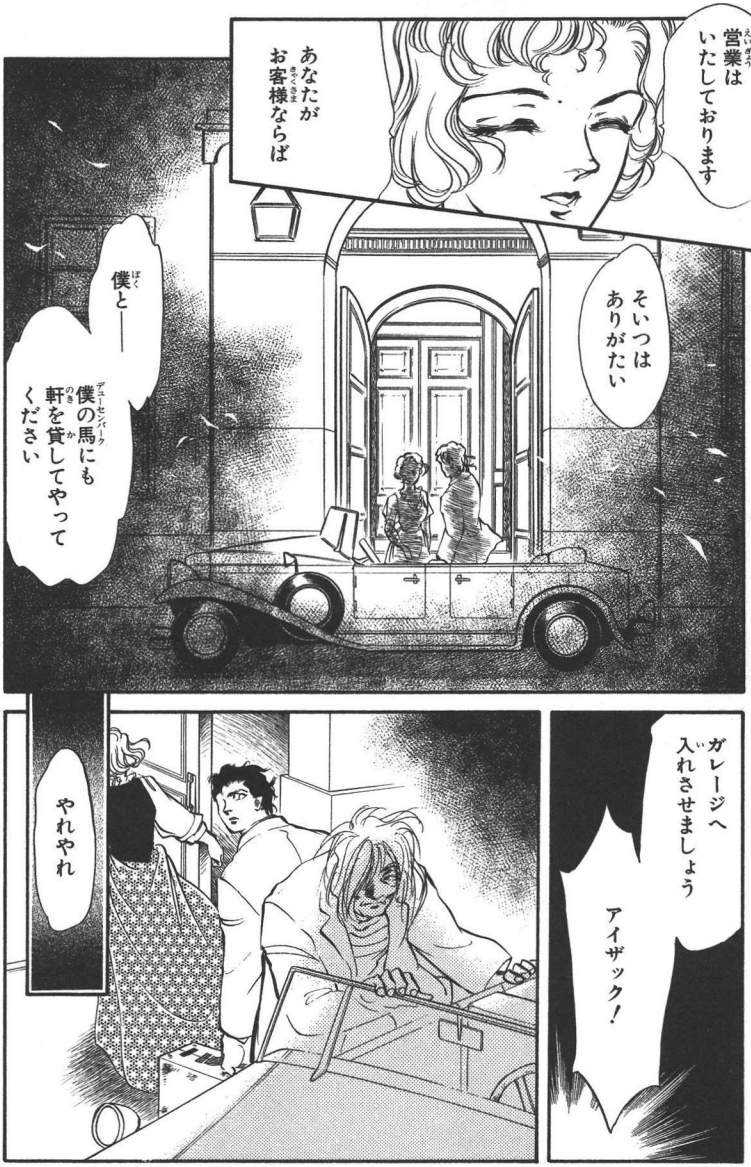




※ケルベロス＝ギリシア神話における冥界の番犬。通常3つの頭をもつ犬といわれる


誰(だれ)か
いないのか!?


そんな大声をださなくても聞こえます
……
これはこれは
この疲れきった哀れな旅の者に食べ物を恵み軒を貸して下さりませんか？
あなたがホーセイ船長？
……
私はホーセイ船長の娘ですわ
――それと


営業はいたしております
あなたがお客様ならば
そいつはありがたい
僕と——
僕の馬にも軒を貸してやってください
ガレージへ入れさせましょう
アイザック！
やれやれ

※シャロン＝三途の川の渡し守




やあ
お若いの
バザーズ湾の
嵐を
たっぷり堪能
なすったようですな
はじめまして
――ホーセイ船長？
御先祖は
※ホセアをくずして
呼びやすくしたの
でしょうね

※ホセア――旧約聖書にある

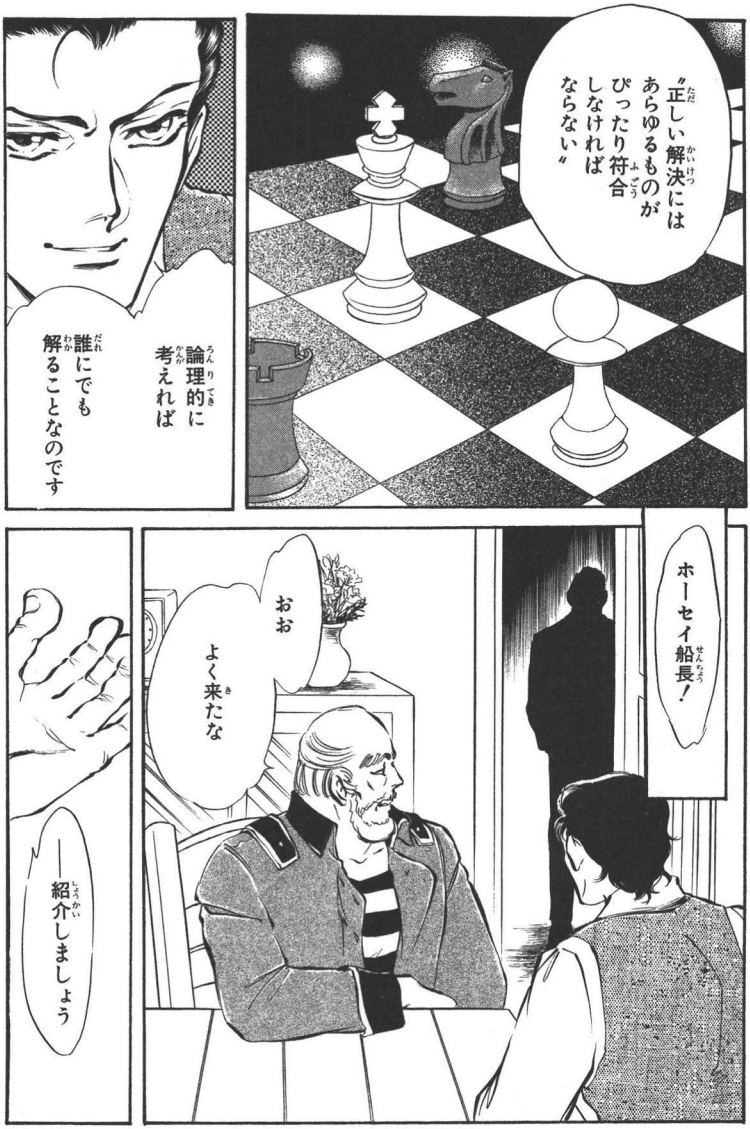

そんなとこでしょうな
ククククッ
娘のジェニーにはもうお会いなすったね
あんまり娘のいうことは気にしなさんな
学問がありましてな
――ギリシア語とか
理屈屋で困っとる
あら
理屈ならあのかたのほうが――
Ellery Queen


あら…っ
まさか
あなたは——
……
お願いだから
近所で人殺しがあるなんて言わないでくださいよ?
僕は休暇に来ているだけなんですから
だって
あなたがあのE.Q.さんなんでしょ?
QUEENS FULL
ELLERY QUEEN


シ――ッ
むずかしい事件をいっぱい解決なさった――
ちがいます
いいですか？
僕は実はイギリスの皇太子なんです
パパ・ジョージの許しを得ておしのびの旅に出たところで
クイーンさんだって!?
これはこれは
お名前はかねがね聞いとりますよ
よく来て下さった
今夜はぜひとも――
…あの
できれば


はやいところ
ご馳走を
いただいて
そのまま
休ませて
もちろん
ですとも！
さあさあ
上の酒場で
わしらと
いっしょに
召し上がるがいい
あんたのような
おかたには
そうお目に
かかれんでな
ねたいなー
なんて…
ぜひとも
お話を聞かせて
もらわにゃあ
ガタ
ガタ


――以上が
一ペニイ黒切手盗難事件のあらましです
この話はまだ本にも書いていません
…すばらしいわ
いったいどうやって犯人が解りましたの？
簡単なことです


〝正しい解決にはあらゆるものがぴったり符合しなければならない〟
論理的に考えれば誰にでも解ることなのです
ホーセイ船長！
おお
よく来たな
――紹介しましょう


彼らは
私の親友でな
ハイマンと
申します
雑貨の出張販売を
しておりましてね
旅から旅へ
南部を
渡り歩いて
おるのです
バーカーです
よろしく
私が
扱うのは
金物全般


機械・建築用具・
セメント・生石灰・
家庭用品etc.
なんでも取り揃えてます
御用命があれば
すぐにうかがいますよ
私もです!
ははは
御両人は
近くを通るたびに
立ち寄ってくれてな

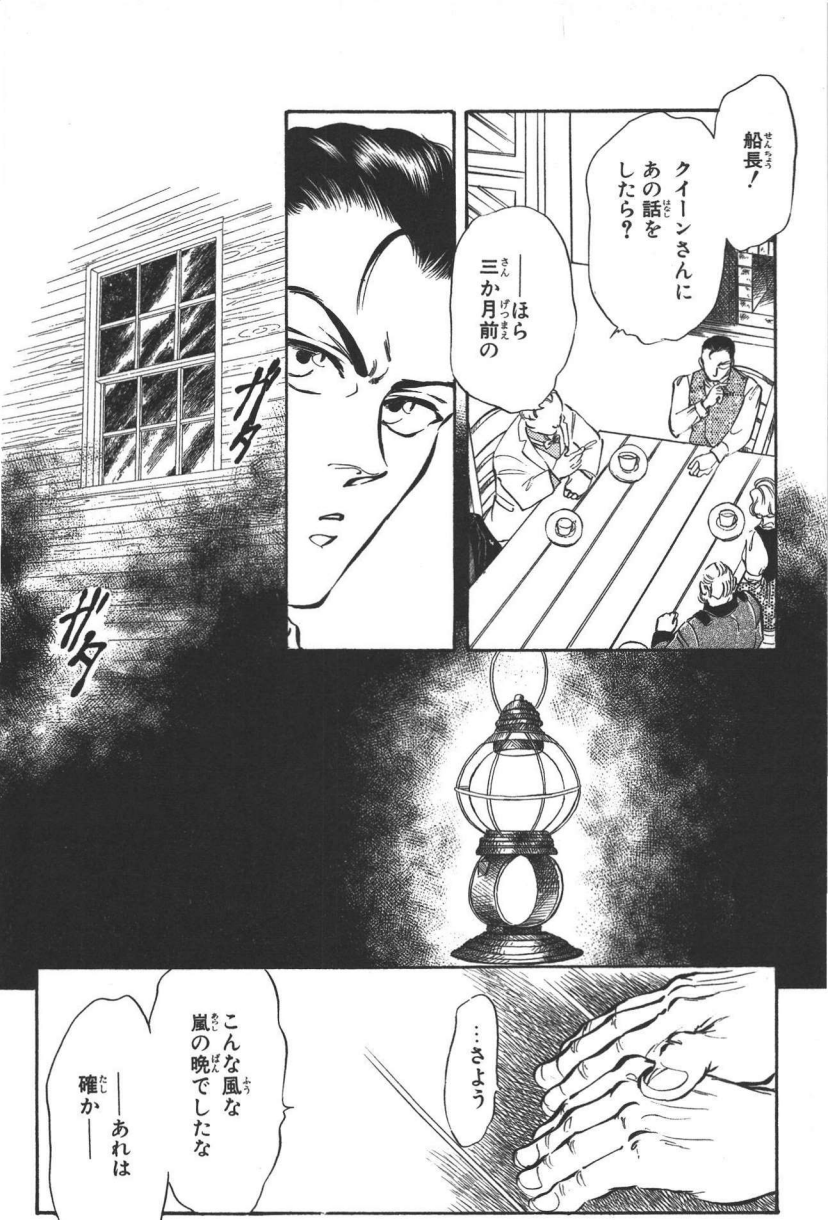

二、三か月おきに
見飽きた顔を
つきあわせるって
ワケですよ
お互いさまさ
ふむ…
さあ
さあ
クイーンさん
…そんな…
何か話を
聞かせて
くださいな
そのために
来たんですから


そういえば
この宿の
看板
――あれは何か
由来のある物
なんでしょう？

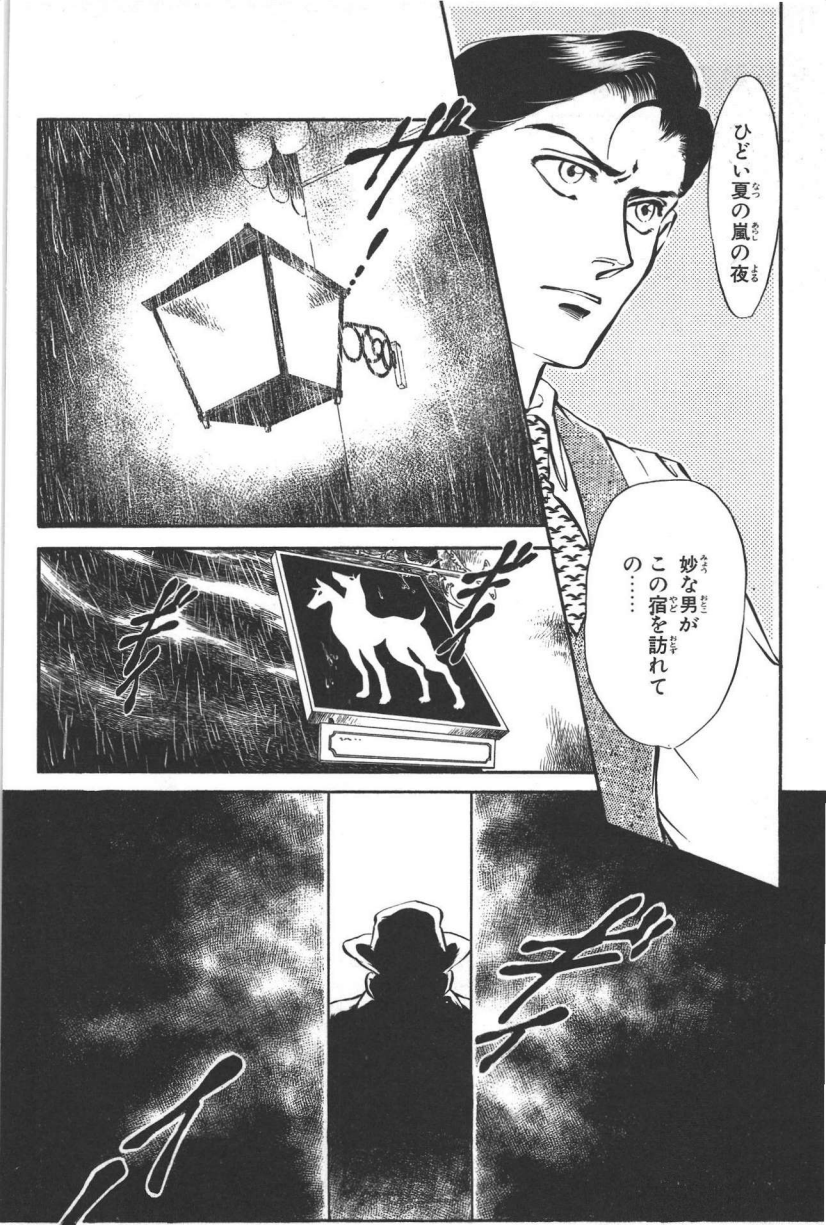

ああ！
ありゃ

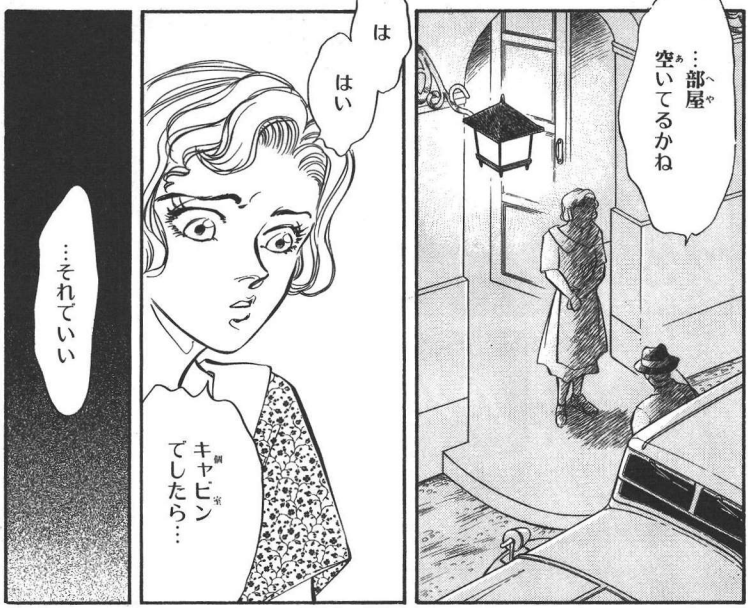

あいつから
もらったんでさ


祖父さんの持ってた
三本マストの捕鯨船
《ケルベロス》の
へさき飾りでな
――そうだ！
〝犬〟だよ!!


船長！
クイーンさんにあの話をしたら？
――ほら三か月前の
ガタ
ガタ
…さよう
こんな風な嵐の晩でしたな
――あれは確か――


7月だったよ
私とハイマンも
ちょうど
泊まり合わせてた
…ありゃ
とんでもない
夜だったなあ
あの
薄気味の悪い
赤毛の小男！
……
犬の話
なんですか？
…それと
犯罪の話じゃ


ひどい夏の嵐の夜
妙な男がこの宿を訪れての……


…部屋空いてるかね
はい
は
キャビン(船室)でしたら…
…それていい


あ
アイザック！
お車をガレージへお入れして——
さわるな！


い
いや
いいんだ
自分(じぶん)で
やるから…
ガッ
ガッ
ガッ


つけヒゲ？
そう
誰が見てもそうとわかる不自然な赤でね
ﾌﾝﾌﾝ。
それに……
どこかで見た顔だと思ったんですわ…
……
犬はどこで出てくるんです？


それを
これからお話し
しようとしたの
ですわ
——私はけっして
おく病なほうでは
ありませんから
あの男が
何故
あんなに車を
かくしたがるのか
不思議に思って
こっそり
ガレージを
のぞいて
みましたの


何かしら この臭いは…？

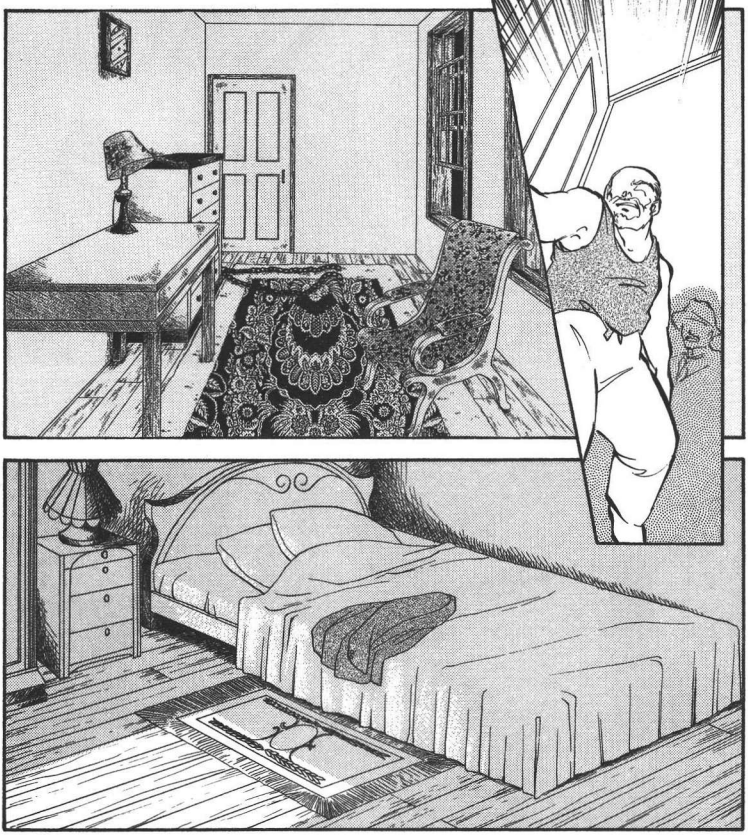



何をしている!?
――あとで


わしも
行ってみたが
その時には
車の中は
もぬけの殻じゃった
犬の臭いは
しとったがな
奴は犬を
自分のキャビンへ
連れこみおった
のさ！
……で？
それだけじゃ
ないでしょう？
むろん


その翌朝――
だんな！
だんなさん!!
どうしたんだ
アイザック
この
ダンナがたが…
シカゴ市警の者ですが
この男が泊まってないかね？


大きな犬を
連れているはず
なんだがね
こっちでさ！




くそオ
逃げたか!?
あっしらの話を
立ち聞きしやがった
にちがいねえ!


奴の車は!?
出せるワケねえ!
オラがちゃーんと見はってましたよ
探そう!!
まだそんな遠くには逃げられまい!!
——ところが
いくら探しても
奴の姿はおろか


奴が
盗んだという
宝石も――
！
すると
そのつけひげの
御仁は
今年の5月
シカゴの宝石店から
「コーモラントのダイヤ」
を盗んだ
宝石細工人の
ジョン・ジレットだった
――ということですか？
そう！
そのジレット
だ！


…車のほかになにか遺留品はなかったんですか？
たとえばダイヤモンドとか
チ
まさか！十万ドルの値打ちものですよ!?
その十万ドルのせいで正直者の細工人が魔がさしちまったのさね…
——のこしていったのは犬だけですわ
犬？
犬をのこして行ったのですか？
ええ


奴はキャビンの裏の林へ逃げこんだらしいんだが
！
：実に無惨な有様でしたよ


でっかい雌犬で
奴はえらく
可愛がっておった
らしいんだが
やはり
足手まといに
なったんでしょう
ガタ
ガタ
…それっきり
奴の行方は
知れませんな
おそらく
湾で小舟でも
盗んで
逃げたんでしょうが
……
そりゃあ
大騒ぎ
でしたね


冗談(じょうだん)じゃないですよ
記者(きしゃ)はおしかけてくるわ
部屋(キャビン)にケチはついちまうわ
…ケチ？
…いえ その気(き)のせいだと思(おも)うんですけど
オイオイ
わたしは今晩(こんばん)あのキャビンに泊(と)まるんだぜ？


…いやバーカー
君が泊まりたいというから何も言わなかったんだが…
あのキャビンはその…
変なんだあの晩から
幽霊でもうろついてるみたいで…
…幽霊？

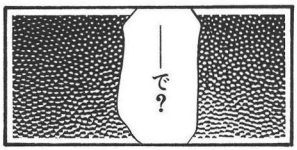

だ
だめだ
いけないよバーカー
そんな部屋に泊まっちゃあ
そんなこと言ったって…
まあまあ
幽霊なんてのはイギリスの古い城が似合いですよ
ジェニーさんの思いすごしじゃないんですか？
聞いたのはジェニーだけじゃないんで


あのキャビンは
泊まる客
みんなが
夜中に
妙な音がすると
言いおる
…ですから
私もためして
みたんですの
居間のほうから
あのキャビンに
泊まって…
うとうとしかけた
頃ですわ


——それは
すすり泣きとも
うめき声とも
何ともつかない
ささやき声と
何かを
ひっかくような
音と——
とてもそれは
人間の立てる音とは
思えませんの——


……
クイーンさま
あきれてらっしゃいますの？
いえいえ
ただひとつ
お聞きしたいのは
その――
幽霊出現の現場を調べてごらんになりましたか？
――一度だけ
でもまっ暗で
のぞいてみましたわ

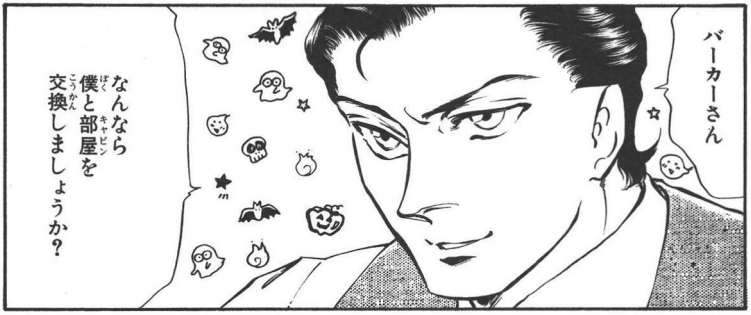

ドアを開けると
ピタリと
音は止まって
しまいましたの


――で？


寝室の窓から
とびだして
やっとの思いで
生きた者の世界へ
逃げ帰りましたわ


うむ…


まあ
それ以上の
勇気なんか
ありませんわ


バーカーさん
なんなら
僕と部屋を
交換しましょうか？


いや…


わたしは
霊魂を信じない
点では
世界一でしょう
それに——


僕は常に
幽霊というものに
お目にかかりたいと
思っているんですよ
鎖をがちゃつかせたり
海の藻を
ひきずったりした——


そいつは残念


私には
コレがある
幽霊退治には
一番ですよ
APPLETON
WHITE
JAMAICA RUM


さあて
私はそろそろ
失礼しましょう
明朝は
はやいので


じゃ
僕も——
ときに
船長


幽霊が歩きまわるのは
件のキャビン
だけですか？
そうでがすよ
泊まり客が
いない時には？
何の物音も
しないようですな
…ふうむ


わかりました
ではおやすみなさい
船長と
——ジェニーも


ぼっ
ぼくも
寝ます!!
置いてか
ないでっっ
バタン

剛気な人だなあ

ねっ ねっ クイーン先生

入り口まで見送って下さいねっ!?

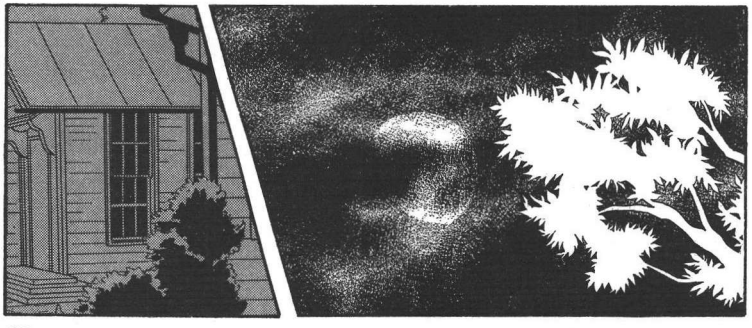
こっちもこうだし…

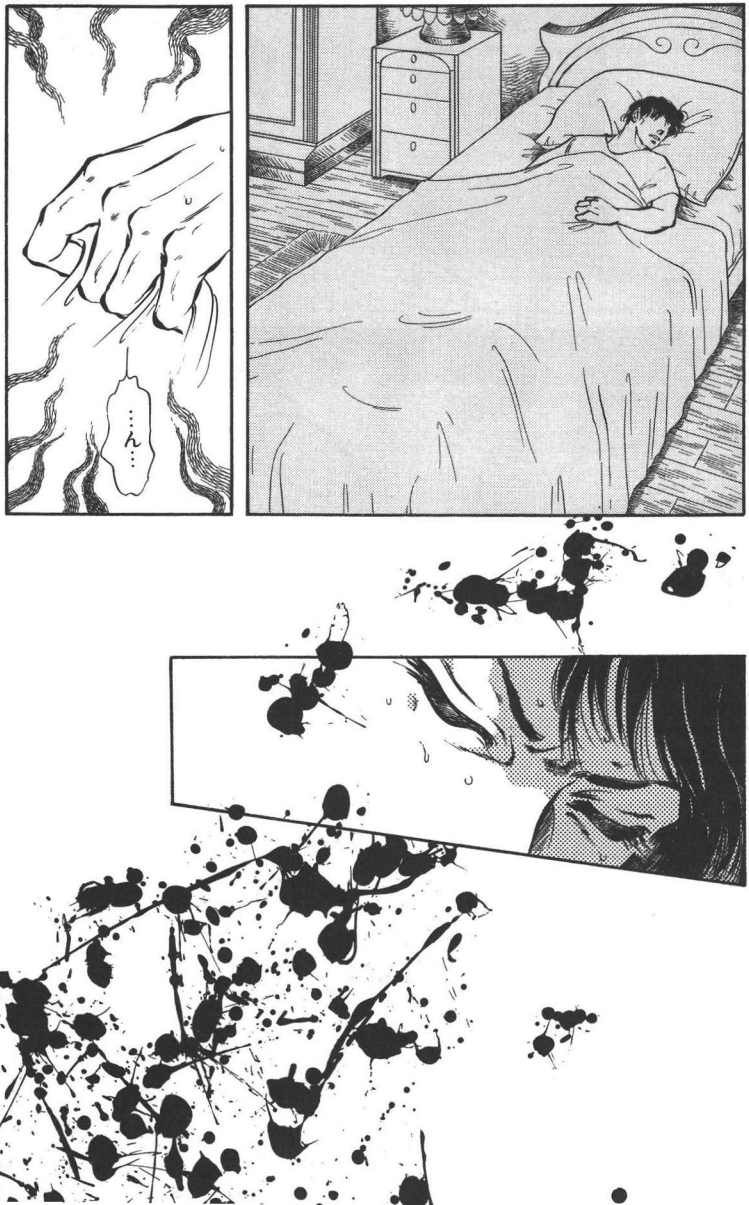
…幽霊ねえ…


ボウッ


さあて


はやく片づけとか
ないとな…




……ん……


がば


クァ
クァ
……？
今 なにか——
悲鳴(ひめい)が——
？
聞(き)こえた!!

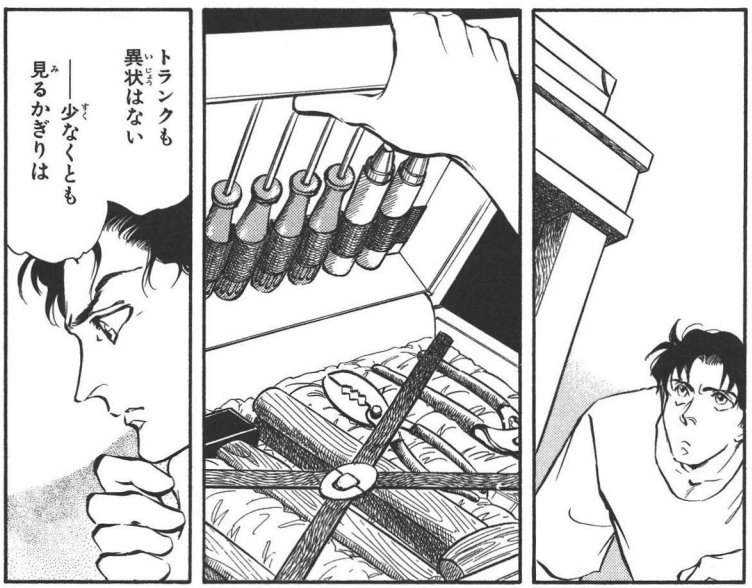

バーカーさん！
バーカーさん!?
ドンドン
あんたも聞きなすったかね？
――船長あなたも!?


空耳ではなかったワケだ
わしは合鍵をとってくる
ガチャ



——殺されてから
いくらも
たっていない


部屋は
荒された
様子はないし


トランクも
異状はない
——少なくとも
見るかぎりは


幽霊よ
幽霊がきっと――
ジェニー！
エラリーさん
どうすればよろしいかな
――こんな場合は
まずは警察へ届けることでしょうね
それも一刻も早く
――犯人はまだここらへんにいるに違いないから


——あとは
ジェニーさんを
あちらへ
あまり
愉快な見せ物とは
言えませんから
僕の手伝いには
アイザックが
残ってくれるでしょう
…さてと
手伝って
くれるかな
死体を
動かして
みたいんだ
…だから
罰当たりなことは
言ってはならんだよ


あんたがたは
食堂で
何を言うて
なさった？
天にも 地にもな
ホレイショ
学問では
およびもつかんもんが
たんとあるのさ


よっ
失礼をした
ミスター・ハムレット
フン
手を貸して
もらえるかな？

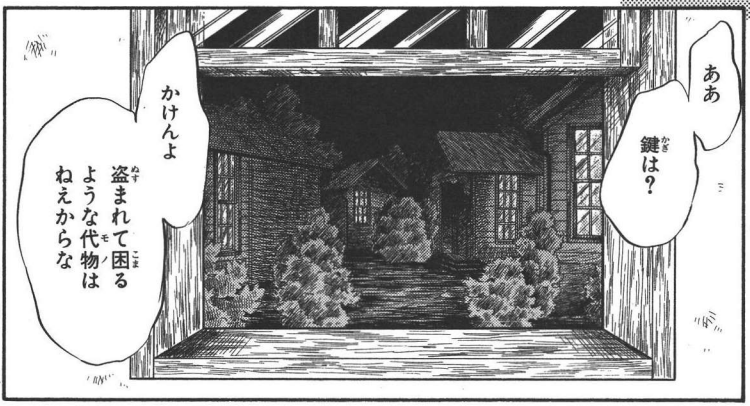

!?


アイザック
これは
何の跡だい？
さあ？


…これは
いったい…？


家具をひきずった
あとにも見えないし
ここだけこんなに
毛がはげちまって…
前にも
あった？
ああ
夏ぐらい
からな
確かかい？
ああ
だって
ここの掃除は
わしがするからな


客がいない時
この窓は
閉めてあるのかい？


ああ
鍵は？
かけんよ
盗まれて困る
ような代物は
ねえからな

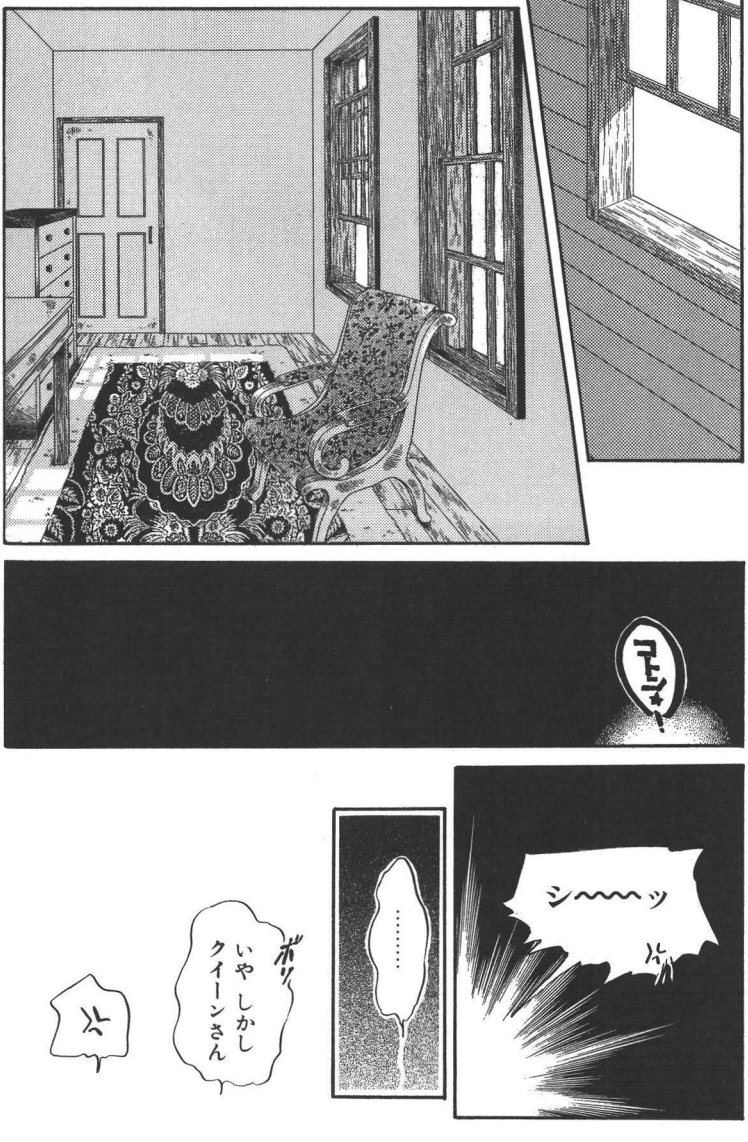

――アイザック！


他のキャビンの連中に
灯をけして
じっとしていろと
伝えてくれないか
それと


何を
するんだね


警察の連中以外
ここへ
近づけないでくれ


わかったのさ
バーカーを殺した犯人が


コトン
シ～～～ッ
……
いや しかし クイーンさん
ボソ
ハ


わしは
君の父上も
よく知ってるし
君の言うことを
信用せんでも
ないが
もう少し
説明して
くれんかね？
幽霊がでるって
本当ですかぁ？
検死もせにゃ
ならんし
死体はベッドの上で
おとなしく
寝てますよ
どこへも
行きゃしません
幽霊の正体も
あばいて
さしあげますから


静かにして
下さいっっ!!


——それは
すすり泣きとも
——すすり泣き？


うめき声とも
何ともつかない
ささやき声と
何かを
ひっかくような
音と――
――そうかもな――

バカッ……
！
ダーン
ダ




クイーンさん!?
あた…
た…
た…


大丈夫ですよ
ふう
…君の銃の腕のおかげというより
この傷でよく今まで生きていたというべきだろうな


ギィィ
――御覧のとおり
そいつが
幽霊の正体であり
バーカー殺害の犯人
です
では何故
ギギギ
〝幽霊〟が
このキャビンを
度々訪れたかと
いうと


ナニ?
床下に
彼の大切な主人がいたから——
…三か月前に逃走したはずの
宝石泥棒ジョン・ジレット——


あなたがたの友人
バーカーによって
殺されたのです
簡単なことですよ
犬は
二頭いたのです


しかし…
信じられん
あのバーカーが
三か月前の
嵐の夜
訪ねてきた
あやしげな男を
皆さんは
〝どこかで見た〟
と感じただけ
でしょうが
バーカーは
気づいたのです
「ジョン・ジレット
だ」――と
「十万ドルの
ダイヤモンド」が
彼の心を
狂わせました


嵐にまぎれて
バーカーは
ジレットを
おそいました
死体は床下へ
臭いをおさえるため
生石灰まで
ふりかけて——
商売用に
持ち歩いて
ましたからね
鎖でつながれて
動けなかった
二頭の犬も
殴り殺し
ジレットが
林の中へ逃げたと
見せかけるために


犬たちを
林の中まで
ひきずって
いったのです
――しかし
雄犬のほうは
死にきって
いませんでした
野生の獣のように
小動物や
残飯で
命をつなぎ
主人のもとを
訪れつづけた
――

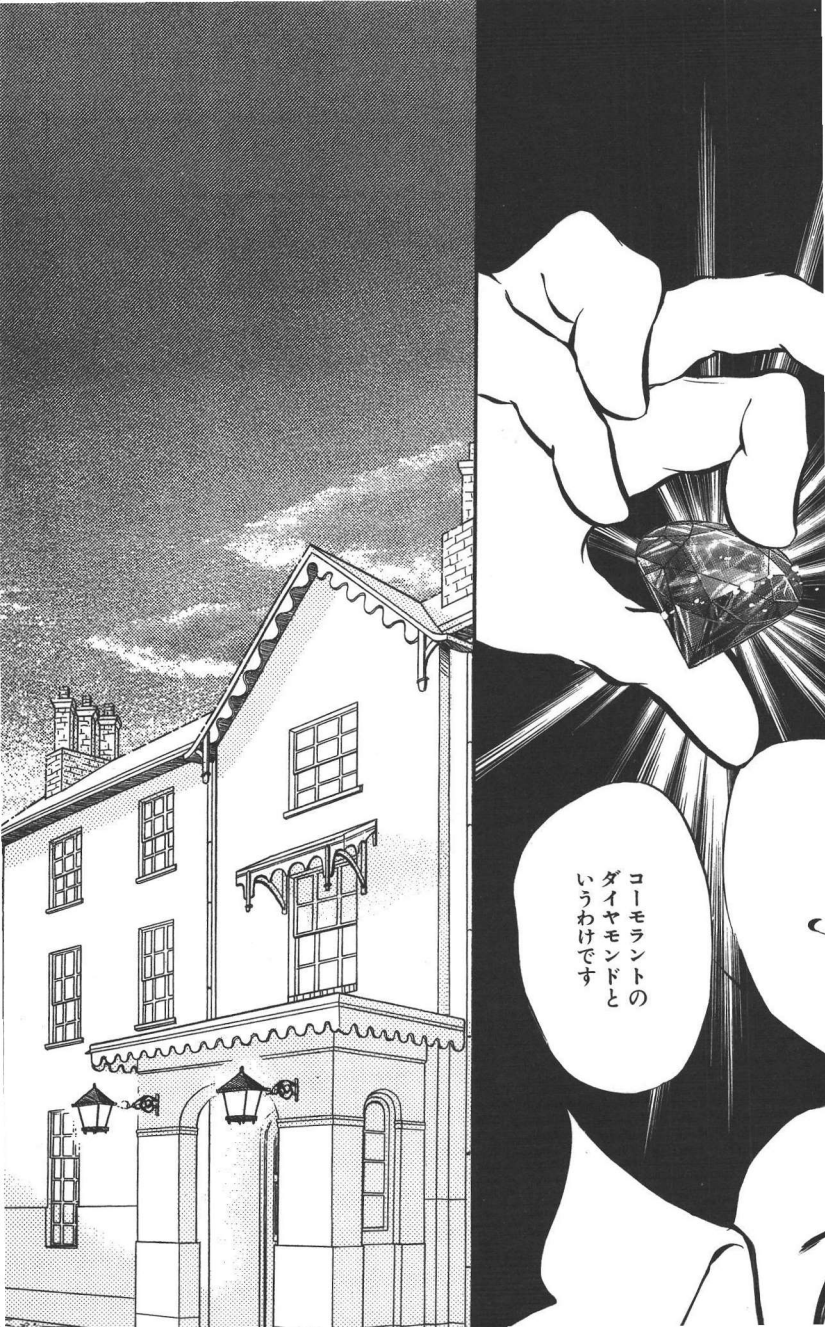

〝幽霊〟は
客が泊まった時しか
現れないと
言ってたでしょう？
客が泊まって
窓を開けた時だけ
主人のそばへ
行けるという
訳です
人間なら
鍵のかかってない窓なんて
開けてしまいますからね
すすりなく
ような声
何かを
ひっかくような音
あの絨毯の
ひっかき傷
これらはすべて
犬を
暗示していました


そして
昨夜――
バーカーは
絨毯の上に
かがみこみ
絨毯を
めくろうと
したのです
犬はそれを
見守っていたが
突然窓から
飛びこんだの
です――


じゃ…
じゃあ
主人の仇を
討つために――？
さあ？
ぼくは犬に
人間と同じ
思考があるとは
思いません
ただ時に
びっくりするような
ことを
やってのける奴も
いるし――
ただ単に
主人の墓を
汚そうとした者に
とびかかっただけ
かもしれません


そればっかりは
この僕にも
推理しかねる
問題です
しかし
なぜバーカーは
戻ってきたんだ?
しかも
死体をあばくような
真似を…
——獲物を
手に入れるため
ですよ
ジレットは
宝石細工人です
いざという時のために
模造品を
用意していたとしても
不思議はない
バーカーは
そいつに
ひっかかった——


やあ
ベンソン警部
見つかった
ようですね
死体の
胸ポケットのあたりに
転がっていたよ
みなさん
これが
バーカーが
命をかけて
取りに戻った


コーモラントの
ダイヤモンドと
いうわけです


――かくて
「双頭の犬の冒険」も
見事解決
ってなワケです
ごかーっ
ペ
…まったく
お年寄りは
これだから


聞こえとるぞ
エラリー


しかし
この話の
何がそんなに
おもしろいんだ?
そりゃ
犯人は一風
かわってるかも
しらんが


いやだな
お父さん
気がつかないん
ですか?


この——
偶然とは思えない
——そう
暗合ともいえる
現象に


……どういう意味だ
そりゃ?



★双頭の犬の冒険★おわり

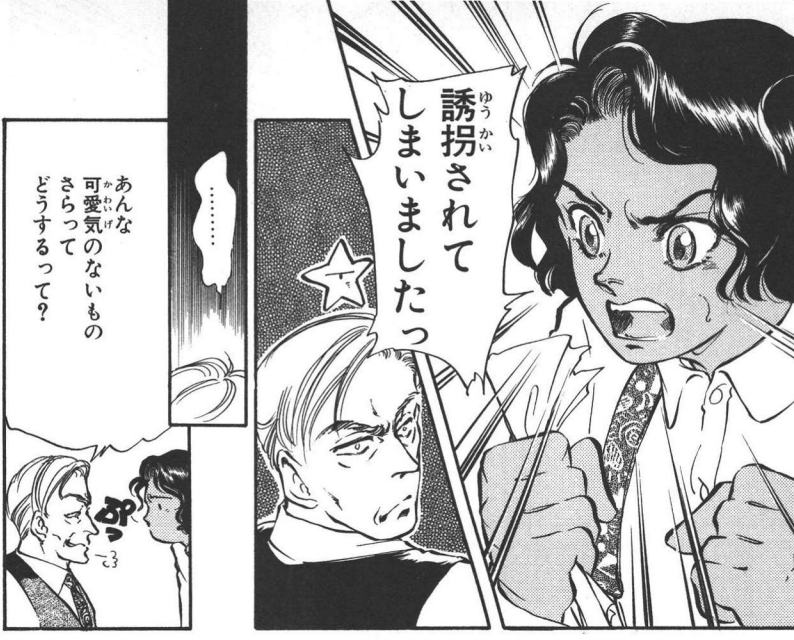
ひげのある女の冒険





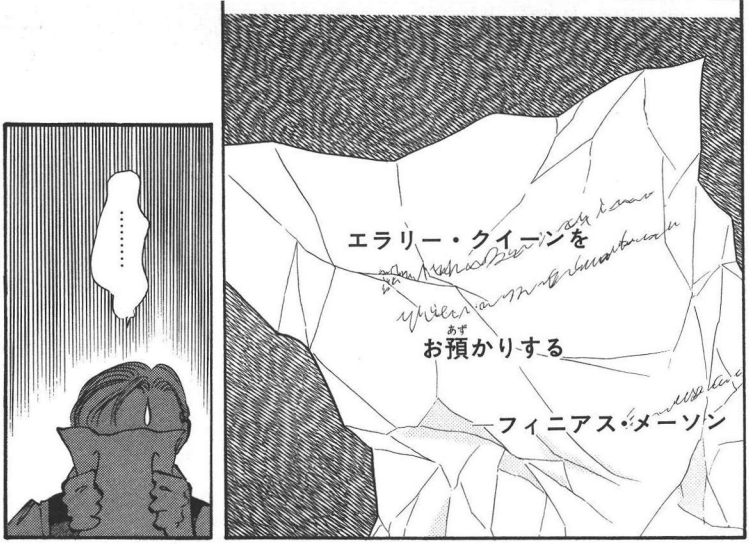


大変ですっ!!
パパ・QUEEN!
どた
どたどた
どたどた
どた
ん?
どうしたジューナ?
エラリーさんがエラリーさんが


誘拐されてしまいましたっ
……
あんな可愛気のないものさらってどうするって？


ギャングどものしわざですよっ!!
サンフランシスコから流れてきたんです
名探偵のエラリーさんがジャマになって——
おい待った待った


なんで誘拐なんて？
この手紙がベッドの上に!!

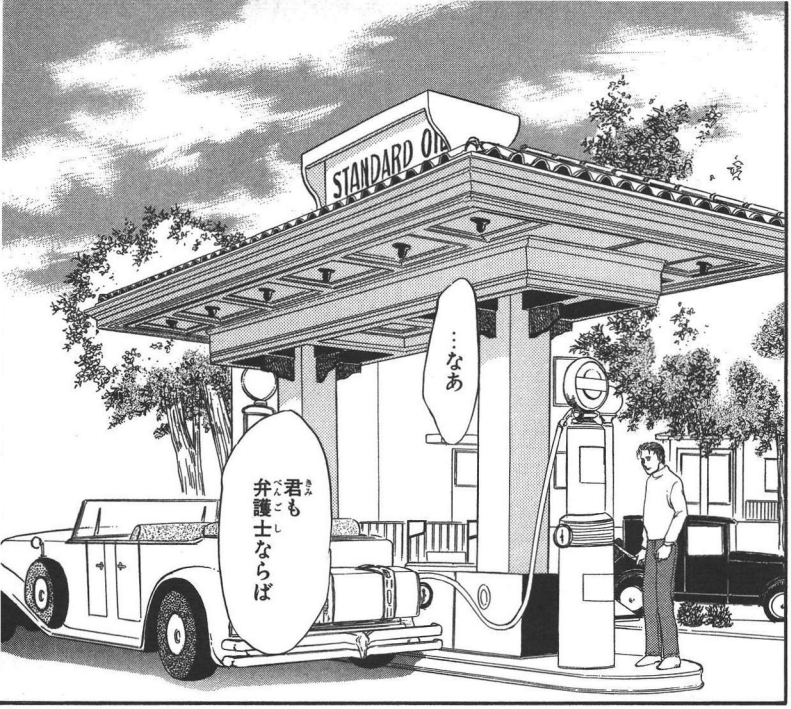

エラリー・クイーンを
お預かりする
フィニアス・メーソン
……


ポー
ぱっ
はい?
——なぁ
ジューナ


ZOO
このメーソンと
いうのは
エラリーの友人の
弁護士だ
ルカモーバ

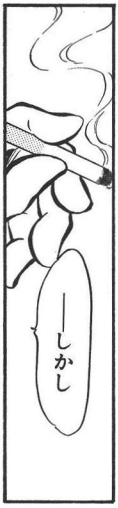

エラリーが相手に
しとるのは
知能犯専門だ
ギャングどもに
縁はない
それに


193X年 ニューヨーク
人の集まるところに
犯罪あり
犯罪が起これば
我らが名探偵登場！
——というワケで
ここニューヨーク
マンハッタン北にも
ひとり——
IKAGA?


STANDARD OIL
…なあ
君も弁護士ならば


人権と法を護るのが仕事だろう
徹夜明けの哀れな作家の人権も護ってくれてはどうかな？
ずずっ…


――悪かったよ
ベッドから無理矢理ひっぱりだしたのは


――しかし


どうか私を助けてくれたまえ
……な
俺ってほんとお人よしだな。
――わかったよ
ただし
今度の事件は警察の通り一遍の捜査で解決するとは思えないんだ


僕は探偵であって手品師じゃない
帽子から犯人を取り出すってなワケにはいかないぜ？
――事件の詳細をどうぞ？

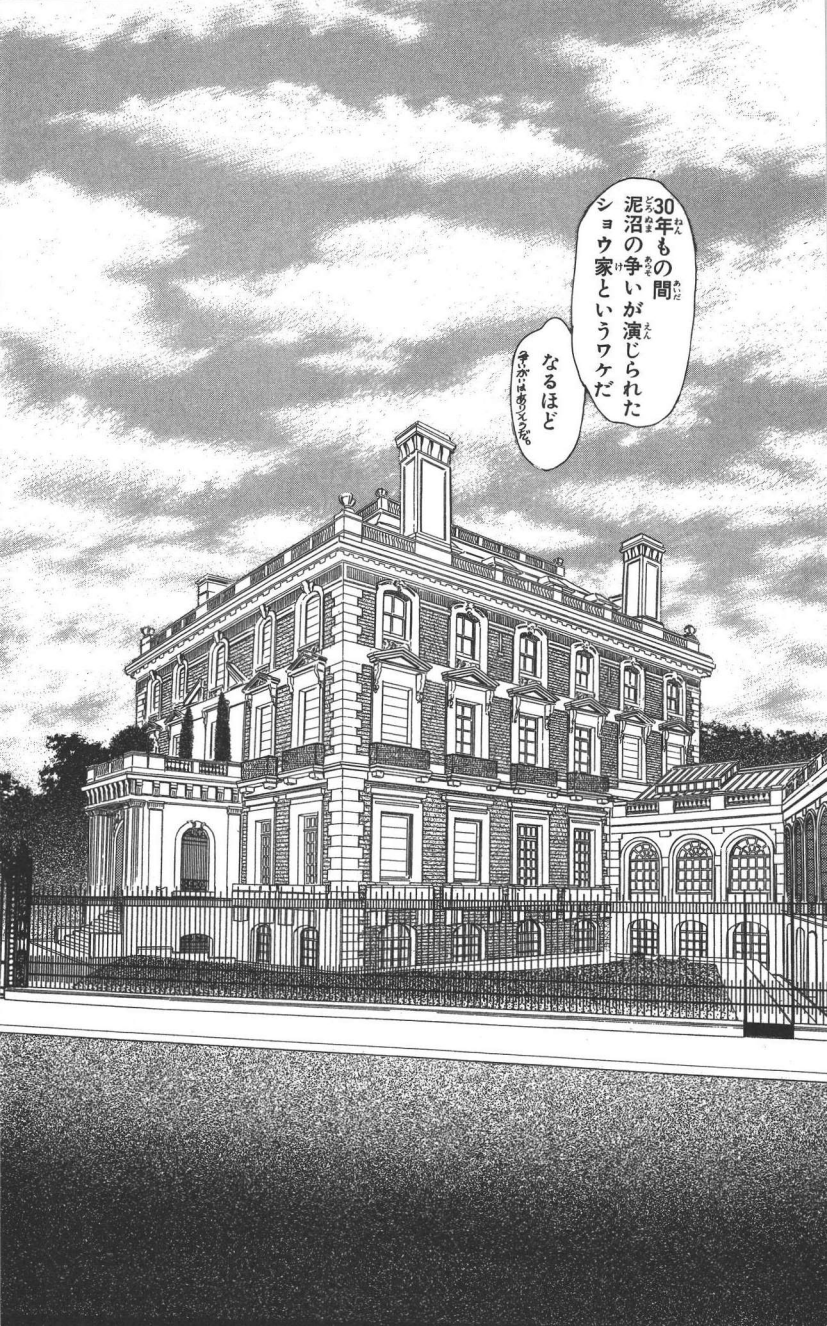

どこから話せばいいかな——
私の顧客のショウ家に起きた騒動さ
——ジョン・A・ショウという男がいた


百万長者で
——君が生まれる前の話さね
ショウの最初の細君は難産で死んだ
残されたのは


長男のジョン
——父親の名前を
もらったのさ
——それと
母親が
命がけで産んだ
アガサという
娘だ
つまり
家族は
三人——
一八九五年の話だよ
あそ。
とにかく
父親はすぐに
再婚し
二度目の結婚後
まもなく
今度は自分が
死んでしまった
二度目の細君
マリア・ベーン・
ショウは——


夫の死後
30年以上も
存命していた
――そして
ひと月ほど前に
亡くなった
…確かに
死亡率は
高いようだ
が…
問題は
ショウ老人が
全財産を
後妻のマリア夫人に
残した――
ということでね
ふたりの
子供には？
何にもなしさ


ショウ老人は
マリアが
ふたりの面倒を
見てくれると
信じていたらしいよ
立派な
性善説の持ち主
だったらしくてね
――で？
よくある話さ
さて これが


30年もの間
泥沼の争いが演じられた
ショウ家というワケだ
なるほど
争いがはげしそうだな


——なあ メーソン
ん？
まさか君は ひと月も前に 亡くなった マリア夫人の 死因調査を させる気じゃ あるまいね？


心配するな
夫人の死因は自然死だ
アーレン医師がしつっこく調べあげたから
アーレン医師？
WHO?
彼が今回の被害者なのさ
メーソンです
失礼しますよ


安心したまえ
死体はまだ転がっているよ


やぁ
マーチ警部
現場は
そのままにして
下さいましたね？
…まあ
早く検死を
してしまいたい
のだがね
ふむ
——死因は
正面からの
ナイフの
ひと突き
ナイフは
被害者本人の
ものだ


死亡推定時刻は
昨夜の2時頃
いつも
その時刻には
このアトリエに
いたそうだ
メーソン君
Art.
さっき
〝アーレン医師〟
とか言ったが
〝画家〟の
マチガイだった
のかな?
いや…
絵は趣味なのさ
ニヤニヤ
趣味にしては
ずい分——
本格的じゃないか


！
な…
なんだ
これは!?

※現在は『居酒屋の放蕩息子』という表記の方が多いようです。

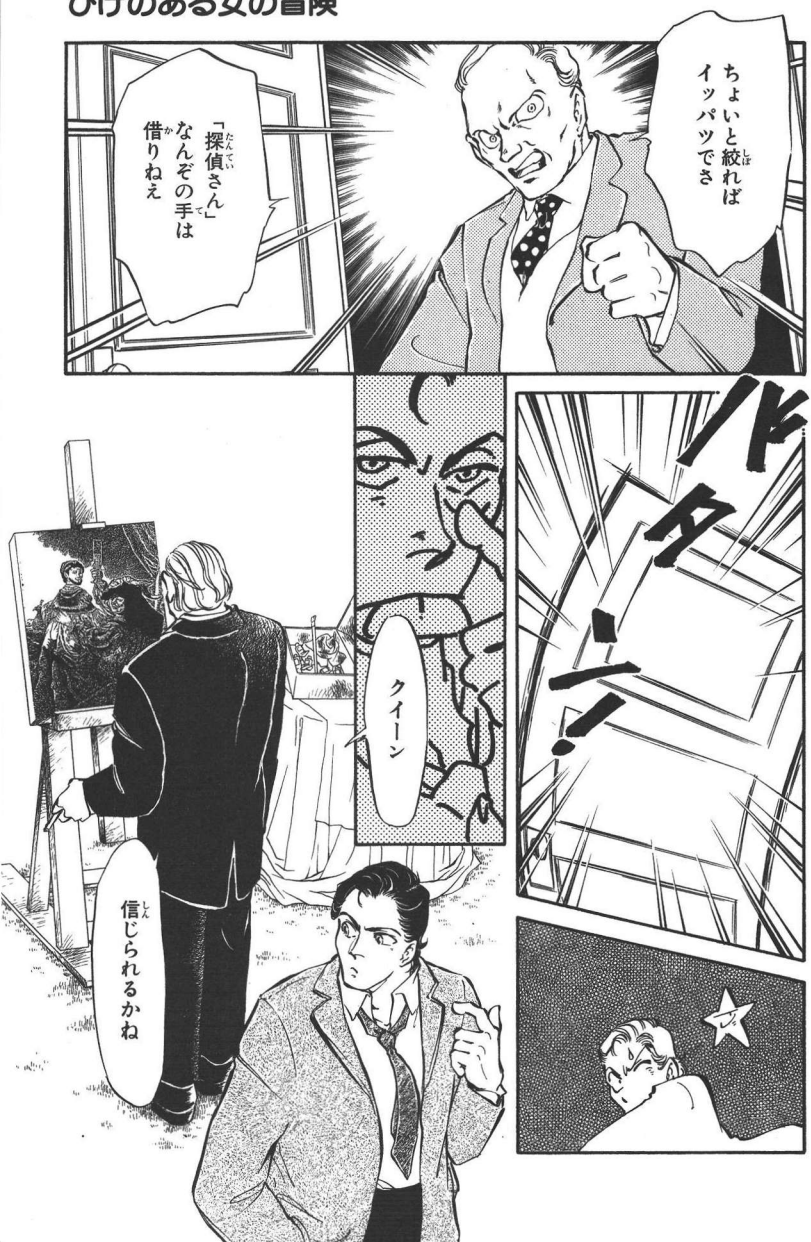





いわゆる
「ダイイング・メッセージ」
というやつだ


気にいったよ
メーソン
詳しい話を
聞かせてくれ
むっ
――アーレンと
いうのは
亡くなった夫人が
どこからか
つれてきた人物で
もう20年も
この家で
夫人の健康管理と
絵を生きがいに
暮らしてきた
さらには
――これは
私のカンだが
何か過去を
持った人物
という気が
したね


アーレンが死んで得をするのは？
さっき話したふたり
ジョンとアガサだな
ジョンの野郎に決まってますよ！
あんのロクデナシ
――何より奴にはヒゲがある
ほう。
メーソンさんの顔をたてて今まで待ったが
私はジョンをひっぱりますよ


ちょいと絞れば
イッパツでさ
「探偵さん」
なんぞの手は
借りねえ
ドタ
ン!
クイーン
信じられるかね


この家のなかで
ジョンとアガサは
たったひとつのことを——
つまり
継母が死ぬのを
待って
暮らしていたのさ
メーソン!!
メーソン!!
現物を
見せてやるよ


メーソン!!
きっ
君は当家の顧問弁護士だろう!?
この無礼者をどうにかしろ!!


まぁまぁ
お話をうかがいたいだけですよ


私にさわるなっ

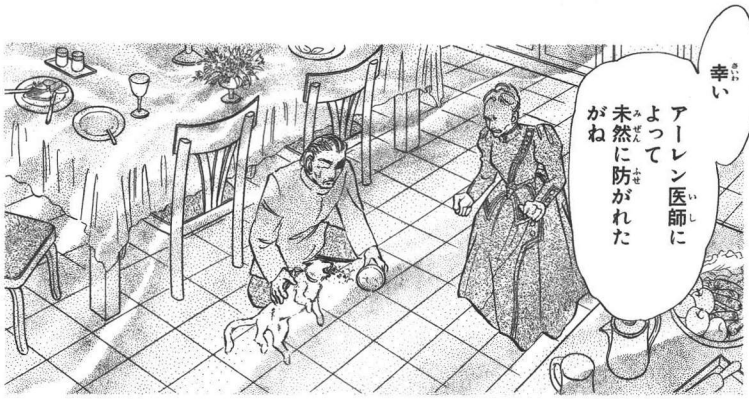

45歳にもなるのに一度も働いたこともない飲んだくれと――
ムッ


アガサ!!
てめえっ
自分の取り分を
ふやすのに
何かふきこみ
やがったな!?
あれが
長女のアガサ
財産目当ての
夫に逃げられた
あげくに


それが
継母のせいだと
年中わめいてる
ヒステリー女——
ピーター！
来なさい!!
——その
継母に
子供や自分の
生活費まで出して
もらってるのに
——だよ
老夫人もたしかに
厳しいひと
だったが
よくも30年も
あんな連中の
世話をしたと
思うよ


いや
スマン
つい…
いやいや
見事な
描写でしたよ
メーソン君
すでに
親類づきあいを
しているような
気がするよ


夫人は亡くなった
連中は万々歳じゃないのか？
数か月前まではね
―だが―
夫人が死ぬのを待ちきれなくなった誰かが
夫人の毒殺を企んだ――
！









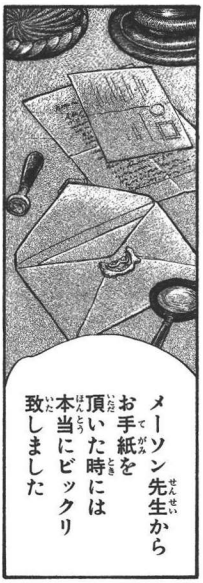
※元金はもらえないが、10万ドルの利息を一生受けとることができる。


ロイス夫人？
どうぞ
あら
メーソン先生
紹介しよう
エラリー
エディス・ロイス
夫人だ
こちらの
方は？
WHO?


私の友人のエラリー・クイーンです
初めまして
よろしく♡
…実はエラリーは探偵で
まあ！
今朝の事件のことをお聞きになりたいのですね？
本当に恐ろしいことでございますね
でも 私 英国から来たばかりで参考になりますようなことは——
まあとにかく
貴女が何者なのか
説明してやって頂けませんか？

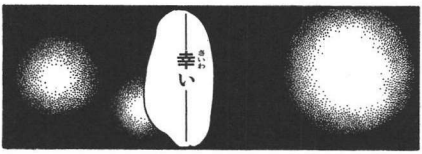

――親戚と申しましてもね
私はショウ家の方々にはお会いしたこともありませんでしたのよ
亡くなったショウ老人と私の父は
兄弟といってもひどく仲が悪くて――
Thanks

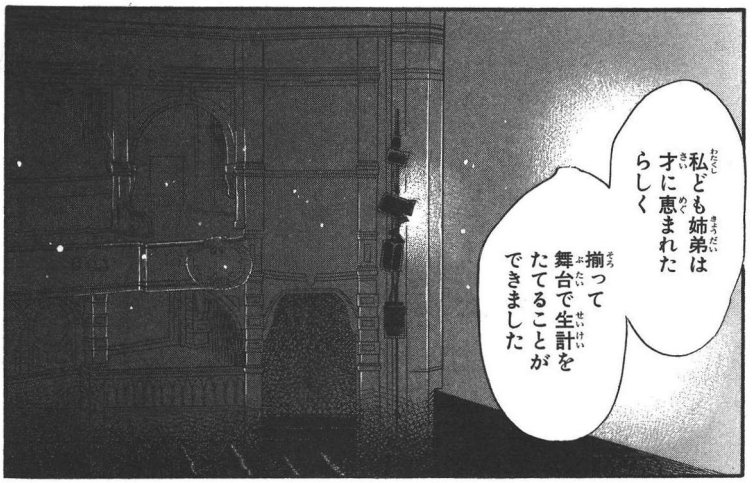

ふー…？
父は
若い頃に
英国へ渡り
私も弟も
英国で
育ちましたので…


メーソン先生から
お手紙を
頂いた時には
本当にビックリ
致しました


お父さんは？


父も母も
早くに
亡くなりまして


幸い——


私ども姉弟は
才に恵まれた
らしく
揃って
舞台で生計を
たてることが
できました


…厚化粧は
その名残か
でもねえ
もう
この年になりますと
それも
大変ですし
そのうえ――


数か月前にパーシーが――
あ弟のことですわ――
自動車事故で死んでしまい
英国には何の未練もなくなってしまいました…
――シッ


わっ!?
おっ
何か用かね？
坊や


あらまぁ
ピーター
ふふふ
この子は
本物の「殺人事件」に
興味津々なのですよ


ピーター
怖い夢を見てしまいますよ?
平気だいおばさま!!
ちょうどいいやピーター?
イタズラなんかしなかっただろうな?
君まさかアーレンさんのアトリエの絵に
ギク
ギクギクギク
ヒゲを描くとか
ギク
しっ
しないよっそんなこと!!
ドキドキドキドキ…


いえね
クイーン様
この子は
つい昨日
廊下にかかっている
アーレン先生の
力作に
チョークで
ラクガキをして
こっぴどく
しかられたばかり
なんですよ
――ヒゲを？
ええ
天使の顔に
白いチョークで…
先生
それは
怒られて――
ホホホ…


ピーター!!
そんな女に口をきいちゃいけないとあれほど言ったのに!!


ミス・ショウ




感心しませんな
子供の前で
そんな
乱暴な口を
きくのは
…そろいも
そろって
こんな女に
まるめこまれる
なんて！
こんな
どこの馬の骨かも
わからない
アバズレ女——


あんたなんか
殺したって
あきたりない…
――アーレンのように
ですか？
ピーター


お部屋へ帰りなさい
え？
いい子だから
ママ？
…戻りなさい
バタン


メーソン
君は
アーレン医師が死んで
得をするのは
アガサとジョンだと
言ったね？
理由は？
まず
その1
〝アーレン医師が
死んだ場合
信託された
10万ドルは
ふたりに等分に
わけられる〟
5万ドルか


その2
なんですって!?
動機としては悪くない
遺言状のなかにこんな条項があるのさ
〝アーレン医師は収入を受け取るかわりに家族の健康の世話をしなくてはならない
――ロイス夫人には特別の注意を払って〟
…本当に


そこまで
私のことを
気にかけて
下さって…
——よくわかって
おられんよう
ですな
——え？
いいですか？
老夫人は
この家のなかで
誰ともわからぬ
人物に
毒殺されそうに
なったのです
チロ
遺言状によれば
貴女——ロイス夫人は
〝その屋敷に
2年以上住まなくては
ならない〟
んですよ？


……！
老夫人は
そのことを
心配されたの
でしょう
遺言状にいわく
〝アーレン医師は
毎月一回以上
姪エディス・ロイスの
健康診断を
行ない
その健康の保持に
留意すること――〟
なお――


――なお――
本規定は
義子たちが感謝
するものと信ず
……
そりゃまた
ショウ夫人は
よっぽど
できのいい義子が
かわいかったと
見えますね
クククッ


問題はだな
エラリー
ロイス夫人が
亡くなられた場合は
財産は自動的に
ジョンとアガサ嬢の
ものになり
ロイス夫人を
護るはずだった
アーレン医師は
もういない
ということなのだ


……

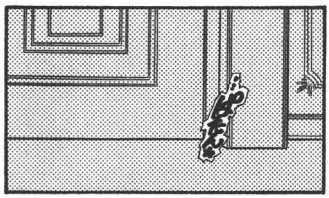

…追い出してやる
2年もの間
あんたの施しを
受けてなんて
暮らせる
ものか!!

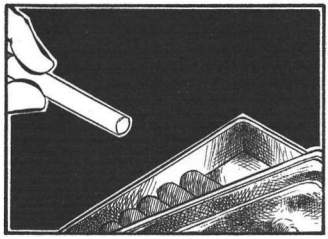

アガサ
君が出て行ってはどうだね？
世の中仕事はいくらでもあると思うが
ハッ!


…なんてこと！
ロイス夫人
脅かすようで
申し訳ないが
これが現実です
食べ物や
飲み物には
気をつけた
方が――
…まさか
まさか――

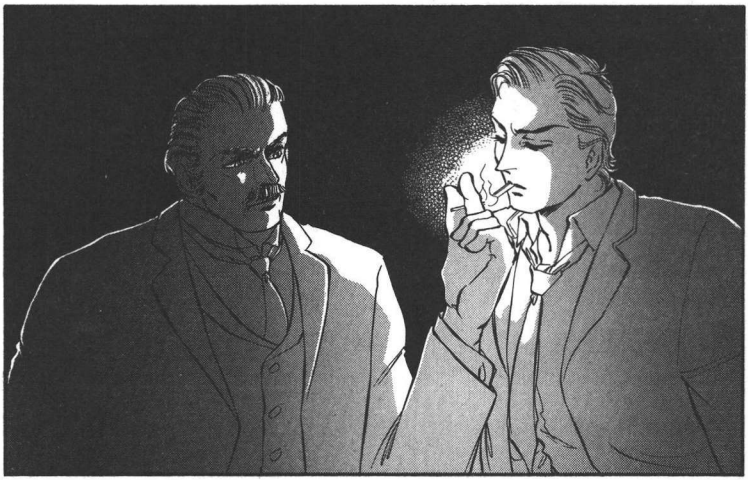

明日——
いえ今日は
アーレン医師が
はじめて
私の診察を
して下さる日
でした…
…それが
医師の殺された
ことと何か
関係が——？
いずれにせよ
トン







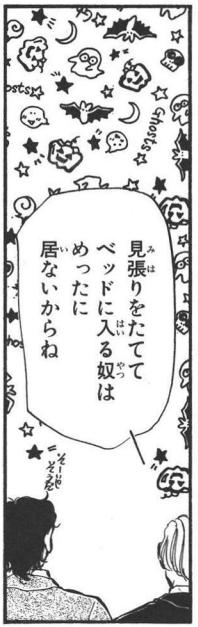

用心なさることです
用心しすぎるということはありません



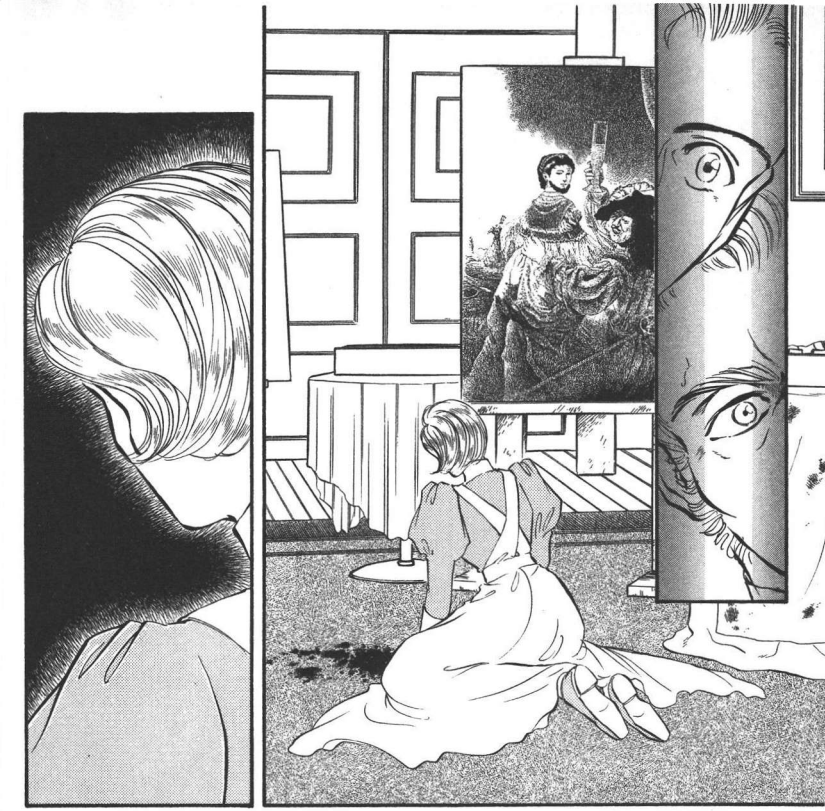

…メーソン…


家族のアリバイは？



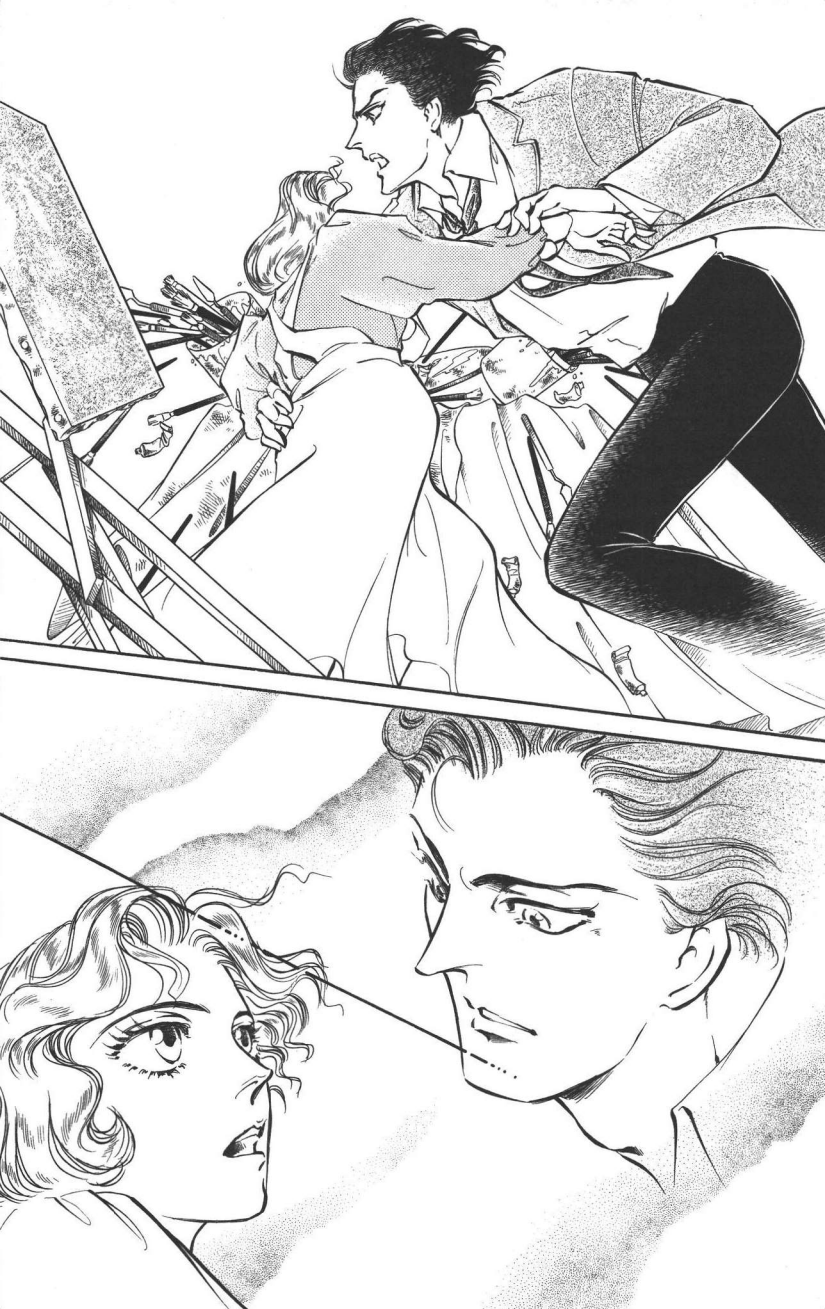

見張りをたててベッドに入る奴はめったに居ないからね
ニ…そうだね


もう一度
あの絵を
見せてくれないか




現場をあまり
荒らすと
可愛い刑事さんが
すっとんできますよ?


すっ
…すみません
…わ…
私(わたし)――
きゃっ



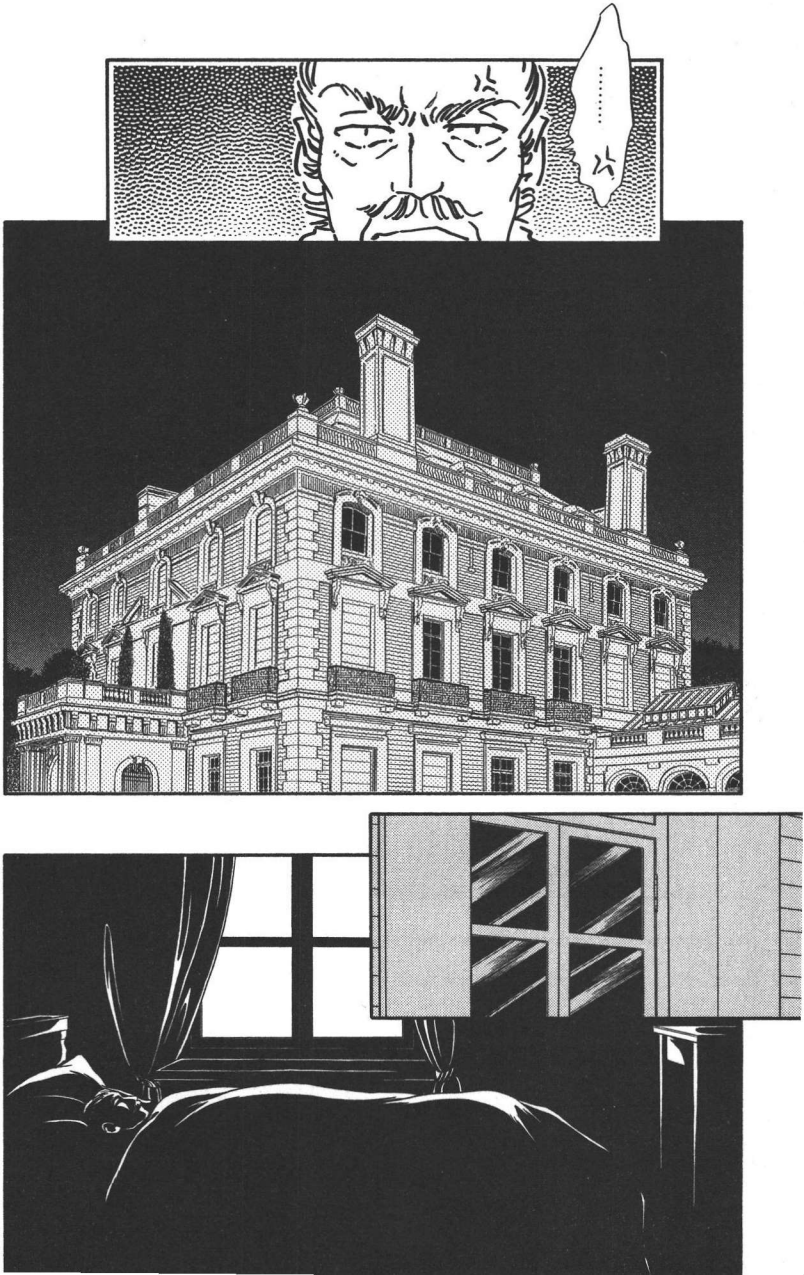

エラリー!?
…いた☆


ど…
どうしましょう
先生の

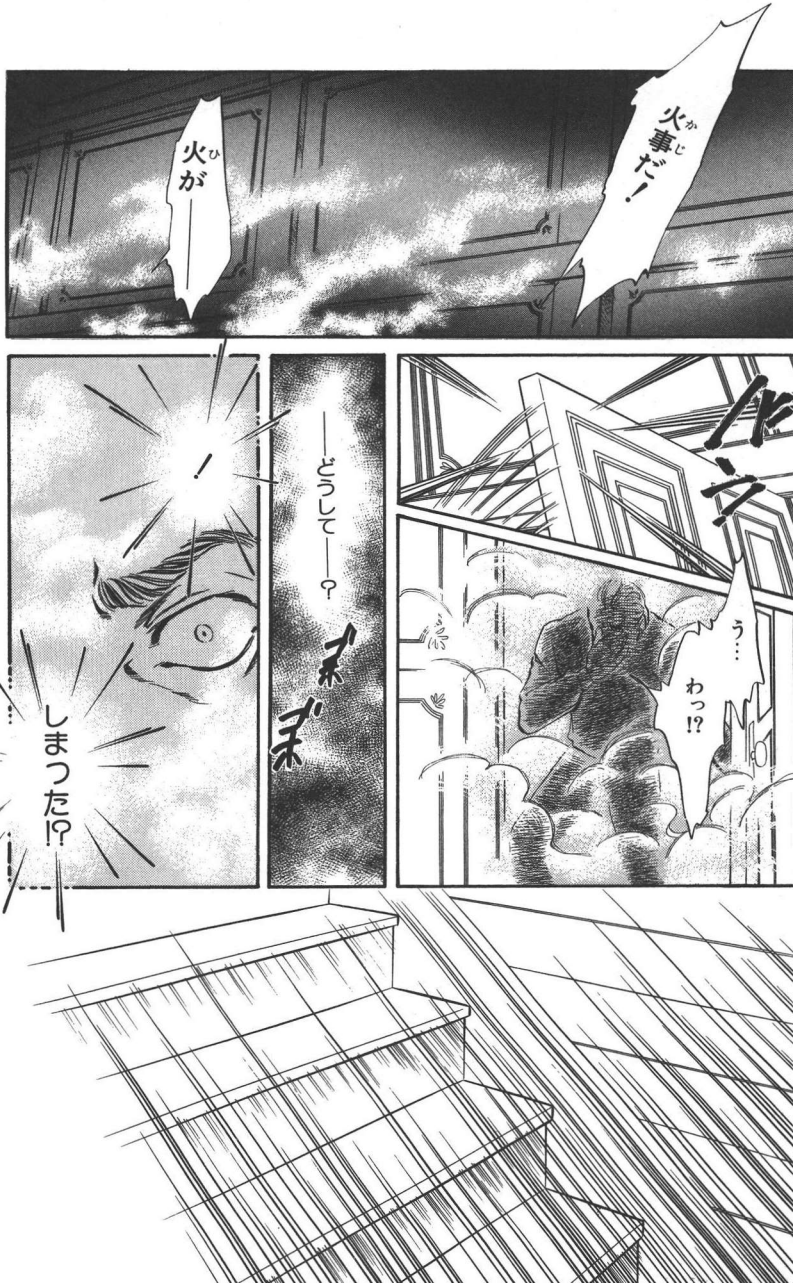

ミス――?
クラッチですわ
ミス・クラッチ!
貴女は僕がこの家ではじめて見いだした太陽の光ですよ♡
エラリー
彼女は事件の第一発見者で住み込み看護婦の――
看護婦?
なるほど
制服がよくお似合いですね♡


！
エラリー？
どこへ――？
帰るのさ
!?
君は泊まってゆくんだろ？
あ？
――しかし
そうしたまえ
ジューナに「晩ごはんは要らない」って
言ってこなかったからね
――しかし――犯人は――？
ぐ～


解ったよ
動機も
あの絵の意味も
——何もかもね
すべての情報を正しい位置へ——
君もやってみたまえ？
ぱぁん


……ふ


ごろ…
…まったく
名探偵ってのは
どーして　ああ
つむじ曲がりなのかね
犯人が
誰かぐらい
教えてくれたって
……
まるのミスクッキーってここはー


火事だ！
火が——
ドン
う…
わっ!?
——どうして——？
ボボ
！
しまった!?


ロイス夫人!?
ドン
ドン
ロイスさん――
こ…のっ
――まさか――
手伝うよ
あの人が
自分の脂で
フライになるのを
ほうっとくワケには
いかない
ロイス夫人


エラリー!?
はい。
どうして〜〜〜
はやく助けないと
ドン!!
ドン!!


ロイス夫人!?
どちらです!?
大丈夫ですか!!
メーソンです
早く――


エラリー!?
…くっ


エラリー!?
どうしたんだ!?
誰(だれ)だ!?
そこにいるのは――
…ぐ…っ
はっ


―紹介しよう
こちらが
ロイス夫人こと
パーシー・ショウ君


さらには
〝姉〟になりすましていた詐欺師というワケだ
アーレン医師を殺した犯人にして——

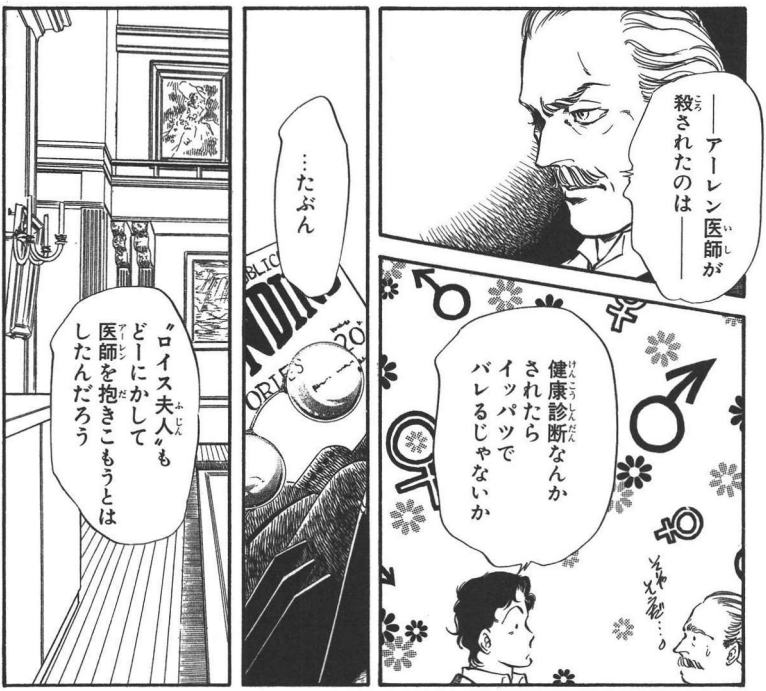

どうして
判ったんだね？
…妙だな
とは思ったんだ
あの
大時代的な
衣装といい
厚化粧といい
ハッキリ
わかったのは
タバコを持つ
手つきを
思い出した時さ
？


妙だろ？
パイプだよ
！
パイプをやる人はこうやって持つだろ？
さらにあの右眉をピクピク上げるクセは――
！
片眼鏡だ！
STORIES


よろしくてよ
そう——
気がつけば
何のことはない
カンタンな
ことだったのさ
アーレンが
あの絵で指そうと
したのは
あのドレスも
身体のラインを
覆いかくすためだし
さらには
あのレース——
のどぼとけってのは
ごまかし様が
ないからね——
「女の格好はしているが
実は男」が
犯人だ——
ということで


ミス・アガサが男のワケはなかろう？
一応 彼女なら2度ともふられるよ 私し。
さらには——
ミス・クラッチもだろ？
…にやり。
ミス・クラッチ!!
彼女こそは——
女性の肌のなんとしなやかたるかを僕に思い出させてくれた
——太陽の女神さ♡
……エラリー
太陽神は男だぞ
彼方の国ジパングでは女性だと聞くよ


結論――
「実は男」
そんな可能性があるのは
遠来よりの客
〝ロイス夫人〟
以外には
ありえない


――アーレン医師が殺されたのは――
健康診断なんかされたらイッパツでバレるじゃないか
そんな…
…たぶん
〝ロイス夫人〟もどーにかして医師を抱きこもうとはしたんだろう


——だが
アーレン医師は
想像以上に
頑固だった——
いずれにせよ
ロクでもない
奴らに大金が
ころがりこむ
ワケだな
めそめそ
…うらやましい
とでも？


——どこが？
しかし
何だね
よくも火事が
起きたもんだね
僕は
確率の低い
賭けは
得意じゃない
ことに
？
？
？
ブオーン
ブオーン
ブオーン
……
？
——なあ
メーソン


あはーん?
犯罪捜査においては
――なおさらね
!
エラリーへ
てめえっ
おっと
僕は出かけなくては
ミス・クラッチと約束をしているからね♡
……
お前さんの太陽神ってワケかい?
私はこれでも人権と法を護るのが仕事なんだぜ☆



★ひげのある女の冒険★おわり

See you ... in the next Adventure of E.Q.



JET'S M.M
ジェッツ　ミステリー　メモリー

…はじめてエラリー・クイーン作品を読んだのは、たぶん「生者と死者と」だと思います。一確か小学3年の時、学校の図書館で。　ということは、子供向けに書き直された作品だったのかどうか…記憶が定かでないんですが。

もともとディクスン・カーとか、江戸川乱歩などの怪奇趣味というか…ハッキリ言ってしまえば、グロ趣味な小説が大好きな小学生でしたから、サラリとしてはいても、この「生者と～」における見立て殺人の趣向は、いたく気に入りまして。　次に手にしたのが「エジプト十字架の謎」で、これもまたE・Q作品としては珍しくグロ、思えば。ですが》》グロテスクで…《首なし死体がゴロゴロゴロ…》》　その次が「Y の悲劇」。　これですっかりクイーンの世界へのめりこもうとして――ところが。　もう子供向けの学校や図書館には、E・Q作品は置いてなかったのでした。

しかたがないので、歩いて30分もかかる市民図書館へ。そこでやっとありついたのが「エラリー・クイーンの冒険」だったワケです。この短編集は、私にとっては ちょっとしたカルチャー・ショックでした。パズルの楽しみというのか、純粋な"WHODONIT"の楽しみっていうのか…。　まあ、あとやはりね。ヒロインが"エラリー・クイーン"がカッコイイ!!。子供にはこれは刺激が強かったですよ。明智小五郎はともかくとして、H.M や S.H は子供の基準で"スケキヨ"とはいい難い(笑)。(まあ、それでも小五郎氏よりは西御門のほうが好きなんだけど。)》よく考えてみると、クイーン君もズイブン イイ性格はしているんですが、子供はそこまで深読みしなかったらしく、ひたすら"ひっかけ問題"。ヒゴロゴロしてしまいまして。　わずかのお小遣いから 文庫本代をひねり出したワケです。あの頃は"外の世界"には創元推理文庫しかなくって…《なぜかE・Qは創元版しかなかった。逆にA・クリスティはハヤカワミステリしかなかったり…なぜだろう?。》》国名シリーズとハリウッド・シリーズ、それにドルリー・レーンの4作品しか買えませんでしたが。

まあ、今考えてみれば、読む順番としては まちがってなかったかな、と思います。ライツヴィル・シリーズとかから読んでたら、E・Qにおけるイメージは、かなり違っていたでしょうから…。

さて、「エラリー・クイーンの冒険」。短編集ということもあって、"ちょっと寝る前に1本"…ができるものですから、すでに何度読み返したか はかない本です。《今度の仕事に際して、ボロボロになるのがいやでもう一冊買ってしまったら…書庫と現元と仕事場に一冊ずつ、という事態に。》》子供の頃には理解できなかった文章が、年くって読んでみたら、やっとわかった、なんて事もある(R・Qの登用の喫茶ダバコとか)。

…何と言うか、まんま"推理小説の楽しさ"を教えてくれた一冊です。

ほんでもって、何故漫画化なんて暴挙に出ないと言いますとね。ともかく何でもいいから原作を読んでほしいの一言につきます。ほんの小さなキッカケでもなれば——という、差し出口。 私が知った頃の「エラリー・クイーン」と言えば、「ヲガサ・クリスティ」と肩を並べて本屋でズラーッと棚を占領してたものです。ところが……ないんだな本屋に。大きな本屋へ行かない限り、新潮文庫の"Y"の悲劇、くらいしか置いてない!! まあこれだけ次から次へと本が出てる時代、好きな作家の本をいつまでも置いといて欲しい、というのはファンのワガママなのかもしれませんけどね。 現在読んでも充分以上におもしろいんだから、ちゃんと売ってくれよー。、とか思ってしまう。

まあ、おかげ様で"はじめてE.Q作品を読みました!!"というお客もズイブン頂き、ちょっと物書きの幸せをかみしめている今日この頃です。 クイーン君のファンの方々は、きっと"イメージ"合わない!とか色々不評もありましょうが、申し訳ないですけど…"作品は読まれなくなったら、おしまい"だと思うので——新しい読者が次々とふえることの方が、エラリー・クイーン作品のためんなるんだ、と今のところ割り切ってます私。キッカケが何だろうとね、原作を読んでもらえれば、"私がどんなおもしろいのは解るワケで——もっと上手くなって"イメージどおりのE.Q"が描けるおりなってから、なんて言ってたら、本屋さんも本がなくなっちゃいそうなんですもの。心惜むべきは消費税!!

そんな覚悟ではじめた「エラリー・クイーンの冒険」シリーズですが、思わぬ以上にバカ受けで… 2回なりの予定が今巻もずるとになってしまいました。なんてうれしい大誤算。 クイーン君のキャラ人気がけっこうスゴくって…"ホホホ…X'masあなたしの有恋のダーリンですものねっ"と鼻高々の私。これからも時々ミステリーDX読上でお会いできる予定ですので、何卒ごひいきに★ 描いてる本人、作者サービスのシリーズがまたひとつふえました。(くれぐれもかも)

あ、あと2巻も書くべきことなのでしょうが、2巻収録予定の「アフリカ放浪人の冒険」を描くにあたりまして、E.Qファンクラブの斉藤医務局長と出版芸能界のMさんには大変お世話になりました。…とい"ままのも、冒頭の舞台となっている大学がどこだか解りませんで…(ハーヴァードだなと思いこんでました。でもよく考えたらMさんハーヴァードがあるワケがないですよね。)ニューヨーク大学かコロンビア大学かわからず、大騒ぎをしてたところ、Mさんの御紹介で"ニューヨーク大学でしょう。との助言を頂き、とても助かりました。 本当にありがとうございました。

…というところで。 2巻は来年早々にはお目にかかれる予定です。 次のクイーン君の冒険をお楽しみに。 ではっ!

1995 1月某日.

★JET'S M.M★おわり

〈初出〉
●双頭の犬の冒険●1994年「ミステリーDX」9月号掲載
●ひげのある女の冒険●1994年「ミステリーDX」10月号〜11月号掲載
●JET'S M.M●描きおろし

THE ADVENTURE OF TWO HEADED DOG by Ellery Queen
© 1934 by THE ADVENTURE OF TWO HEADED DOG

THE ADVENTURE OF BEARDED LADY by Ellery Queen
© 1934 by THE ADVENTURE OF BEARDED LADY

Japanese language comic book rights arranged with
Scott Meredith Literary Agency, L.P., New York
through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo

あすかコミックス
エラリー・クイーンの冒険　第1巻

初版発行……1995年2月17日

著者……JET　　原作／エラリー・クイーン
© JET 1995　© ELLERY QUEEN 1934

発行者……角川歴彦

発行所……株式会社 角川書店
〒102 東京都千代田区富士見2-13-3
振替＝00130-9-195208
電話＝編集部03-3222-7966 営業部03-3817-8521

印刷……廣済堂印刷株式会社

製本……廣済堂印刷株式会社

Printed in Japan　　ISBN4-04-924490-X C9979

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。
この物語はフィクションであり、実在の人物、団体名とは関係がございません。

ASUKA COMICS

9784049244908

ISBN4-04-924490-X

C9979 P390E

雑誌49217-94

角川書店 定価390円[本体379円]

1919979003907

人の集まるところに犯罪あり。犯罪が起これば我らが名探偵エラリー・クイーンの御登場!!
休暇中のエラリーが世にも無気味な事件に出くわす「双頭の犬の冒険」&謎のダイイング・メッセージ「ひげのある女の冒険」同時収録。

